

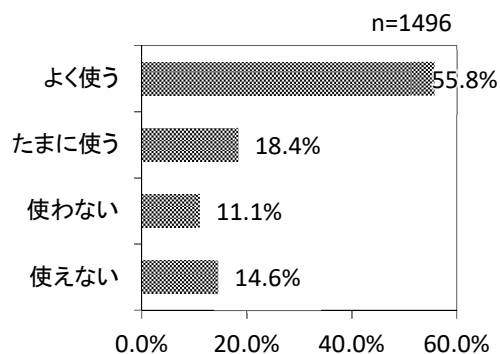
《情報通信社会への対応について》

問 17 あなたは、次の（１）機能、及び（２）機器を使用していますか。

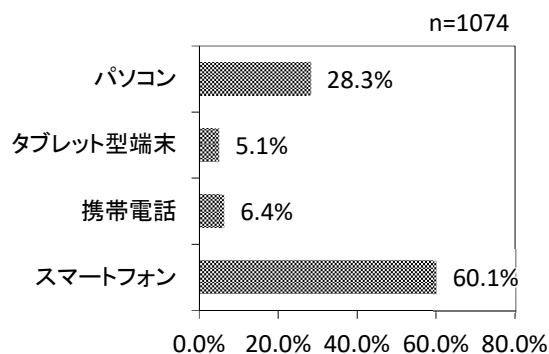
（各設問、一つだけに○）

<インターネット閲覧>

（１）機能



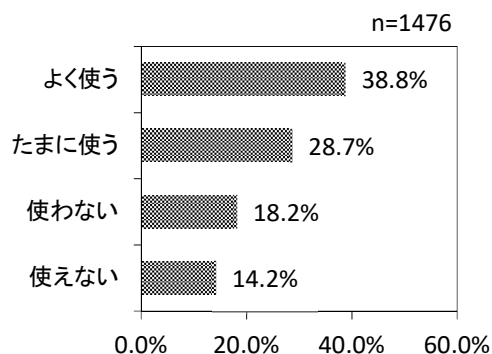
（２）主に利用する機器



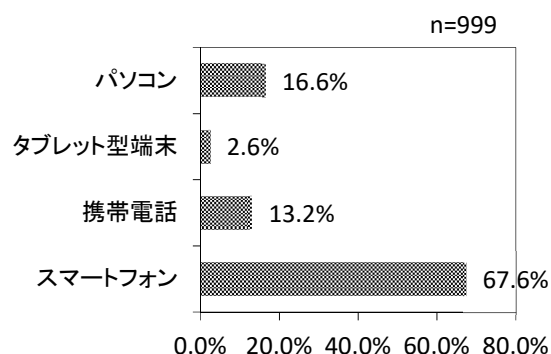
- インターネット閲覧では、「よく使う」が55.8%と最も多く、次いで「たまに使う」が18.4%、「使えない」が14.6%、「使わない」が11.1%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が60.1%と最も多く、次いで「パソコン」が28.3%、「携帯電話」が6.4%、「タブレット型端末」が5.1%となっている。

<電子メール>

（１）機能



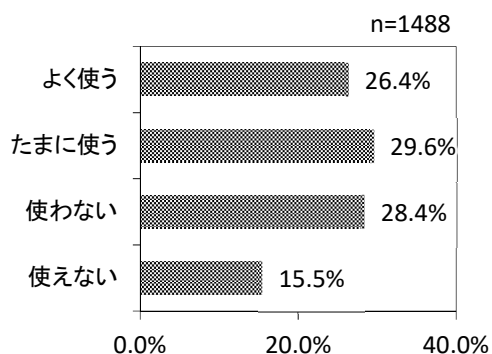
（２）主に利用する機器



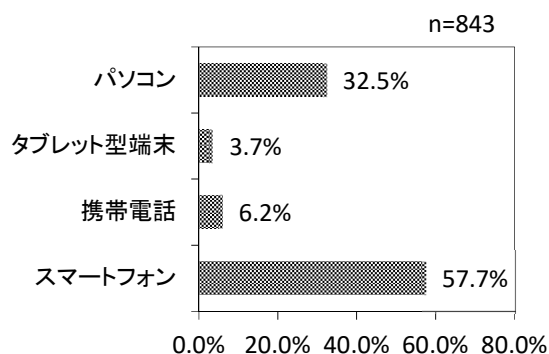
- 電子メールでは、「よく使う」が38.8%と最も多く、次いで「たまに使う」が28.7%、「使わない」が18.2%、「使えない」が14.2%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が67.6%と最も多く、次いで「パソコン」が16.6%、「携帯電話」が13.2%、「タブレット型端末」が2.6%となっている。

<ネットショッピング>

(1) 機能



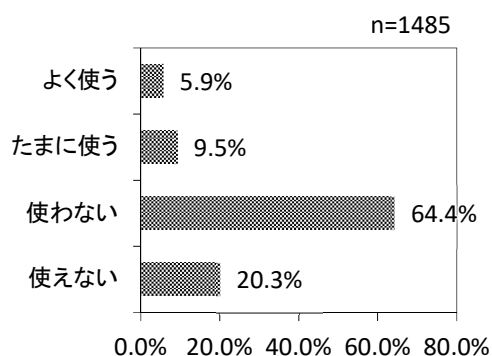
(2) 主に利用する機器



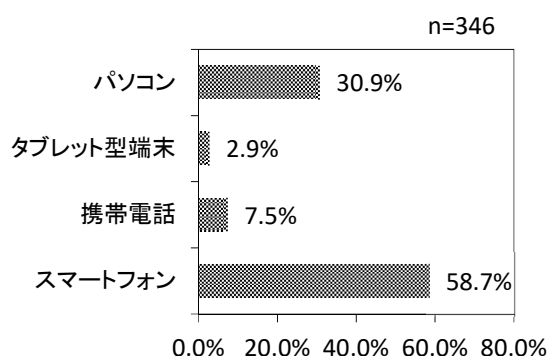
- ネットショッピングでは、「たまに使う」が29.6%と最も多く、次いで「使わない」が28.4%、「よく使う」が26.4%、「使えない」が15.5%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が57.7%と最も多く、次いで「パソコン」が32.5%、「携帯電話」が6.2%、「タブレット型端末」が3.7%となっている。

<ネットバンキング>

(1) 機能



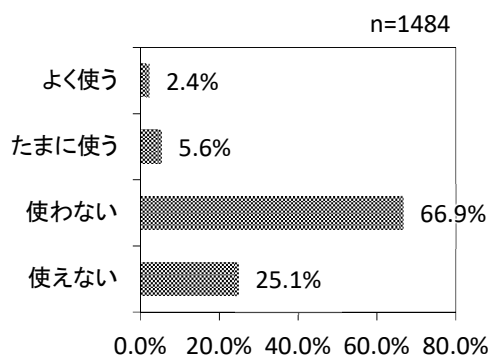
(2) 主に利用する機器



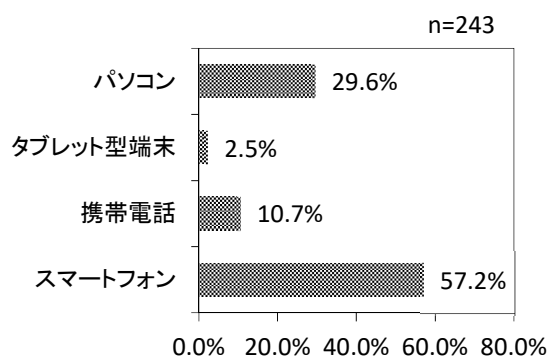
- ネットバンキングでは、「使わない」が64.4%と最も多く、次いで「使えない」が20.3%、「たまに使う」が9.5%、「よく使う」が5.9%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が58.7%と最も多く、次いで「パソコン」が30.9%、「携帯電話」が7.5%、「タブレット型端末」が2.9%となっている。

<自分のブログやホームページ作成>

(1) 機能



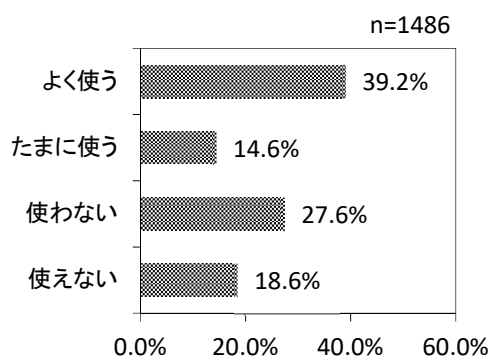
(2) 主に利用する機器



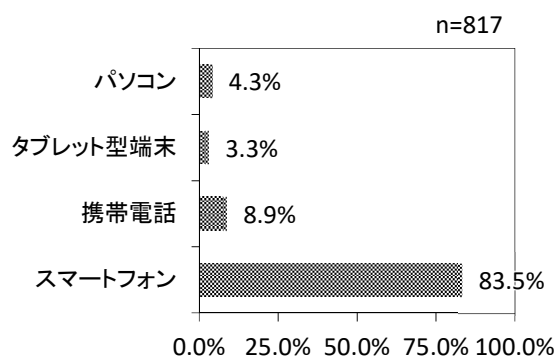
- 自分のブログやホームページ作成では、「使わない」が66.9%と最も多く、次いで「使えない」が25.1%、「たまに使う」が5.6%、「よく使う」が2.4%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が57.2%と最も多く、次いで「パソコン」が29.6%、「携帯電話」が10.7%、「タブレット型端末」が2.5%となっている。

<SNS (Facebook・Twitter・LINE など) >

(1) 機能



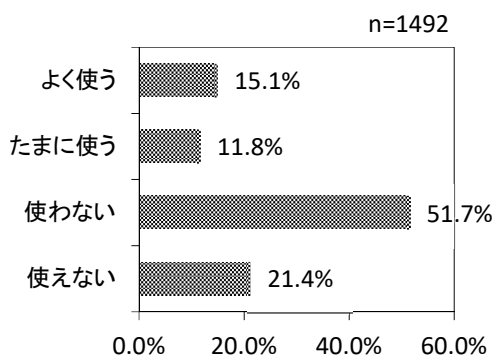
(2) 主に利用する機器



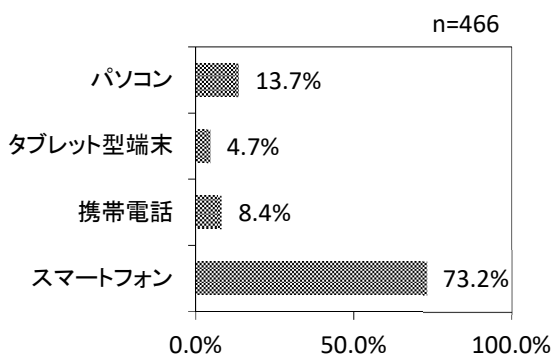
- SNSでは、「よく使う」が39.2%と最も多く、次いで「使わない」が27.6%、「使えない」が18.6%、「たまに使う」が14.6%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が83.5%と最も多く、次いで「携帯電話」が8.9%、「パソコン」が4.3%、「タブレット型端末」が3.3%となっている。

<オンラインゲーム>

(1) 機能



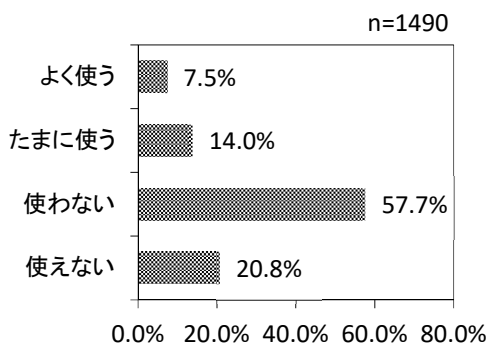
(2) 主に利用する機器



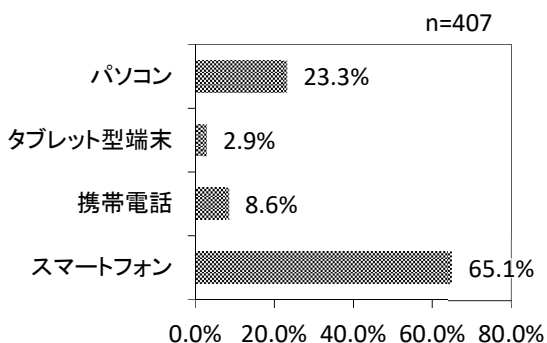
- オンラインゲームでは、「使わない」が51.7%と最も多く、次いで「使えない」が21.4%、「よく使う」が15.1%、「たまに使う」が11.8%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が73.2%と最も多く、次いで「パソコン」が13.7%、「携帯電話」が8.4%、「タブレット型端末」が4.7%となっている。

<ネットオークションやフリマアプリ>

(1) 機能



(2) 主に利用する機器

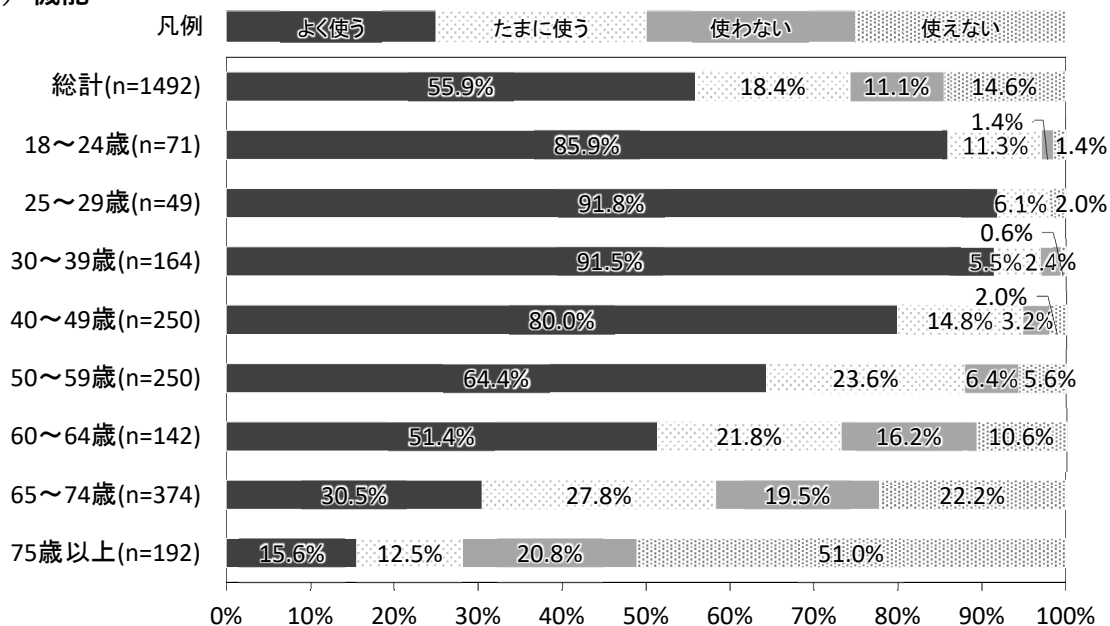


- ネットオークションやフリマアプリでは、「使わない」が57.7%と最も多く、次いで「使えない」が20.8%、「たまに使う」が14.0%、「よく使う」が7.5%となっている。
- 主に利用する機器では、「スマートフォン」が65.1%と最も多く、次いで「パソコン」が23.3%、「携帯電話」が8.6%、「タブレット型端末」が2.9%となっている。

◆年齢別回答割合

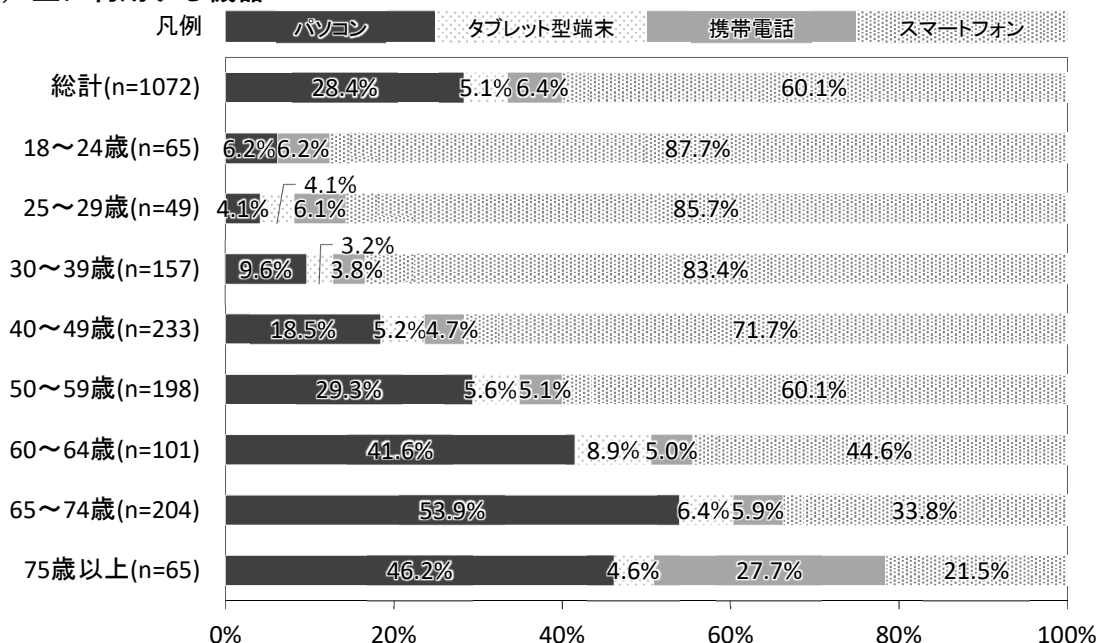
<インターネット閲覧>

(1) 機能



- インターネット閲覧では、75歳以上を除く各年代で、「よく使う」が最も多く、25～29歳が91.8%と最も多くなっている。

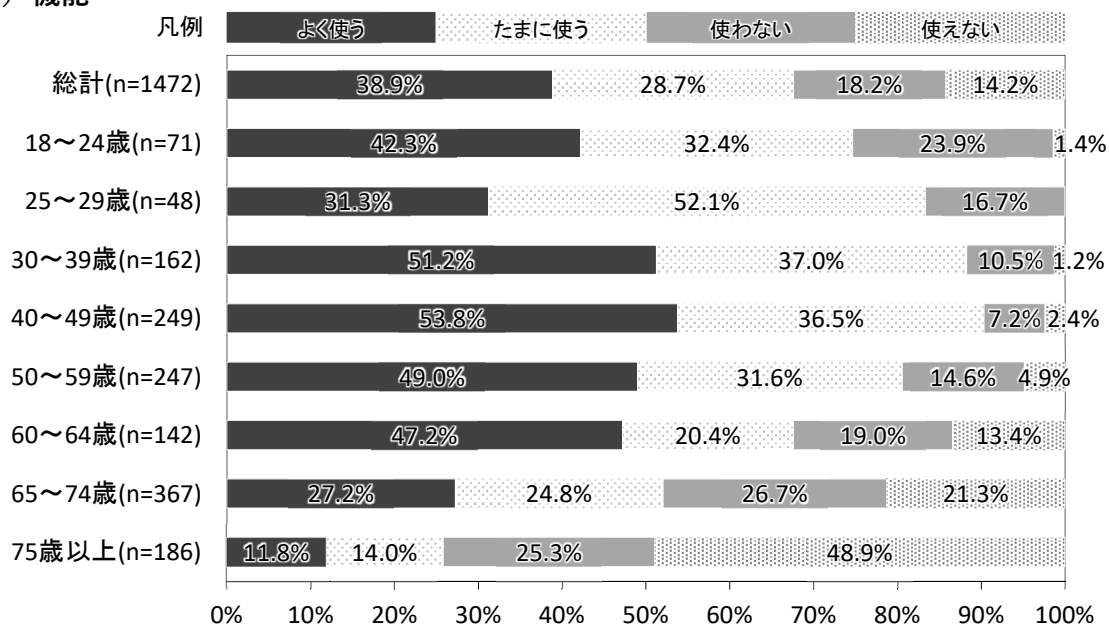
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、年代が上がるごとに「パソコン」の割合が多くなり、「スマートフォン」の割合が少なくなる。また、75歳以上では「スマートフォン」より、「携帯電話」の割合が多くなっている。

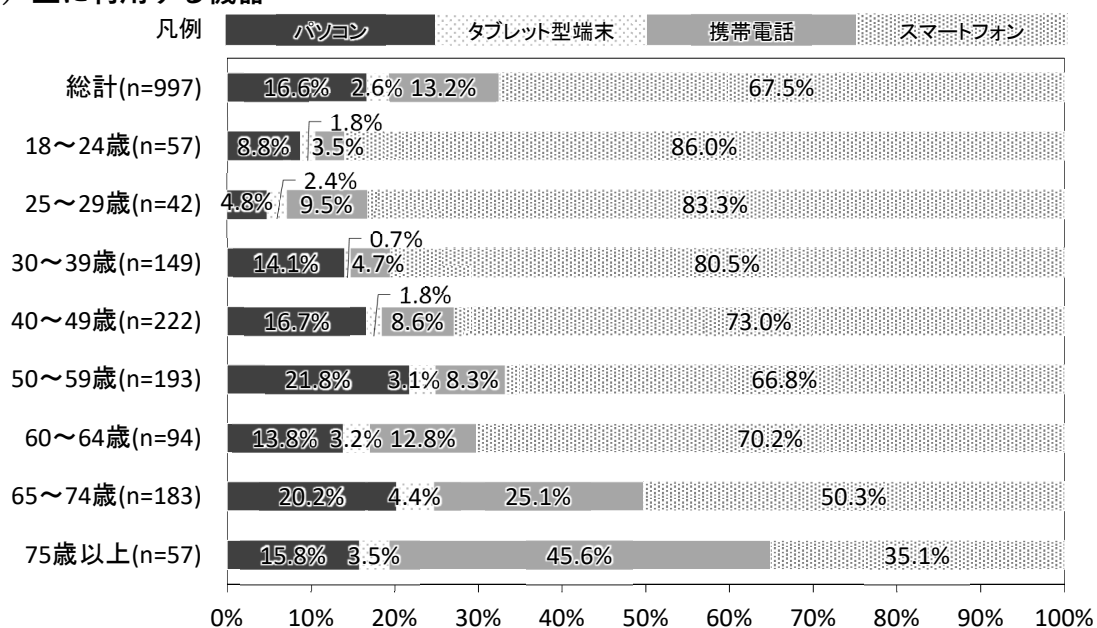
<電子メール>

(1) 機能



- 電子メールでは、25～29歳では「たまに使う」が52.1%と最も多く、75歳以上では「使えない」が最も多くなっている。その他の年代では「よく使う」が最も多くなっている。

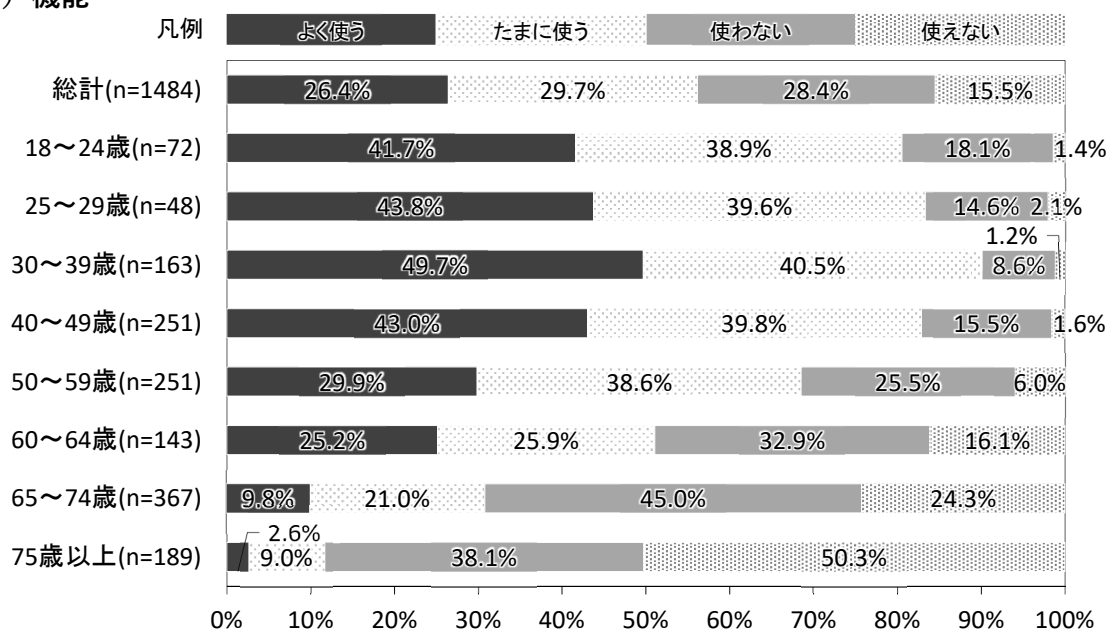
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、75歳以上を除く各年代で「スマートフォン」が最も多く、75歳以上では「携帯電話」が最も多くなっている。

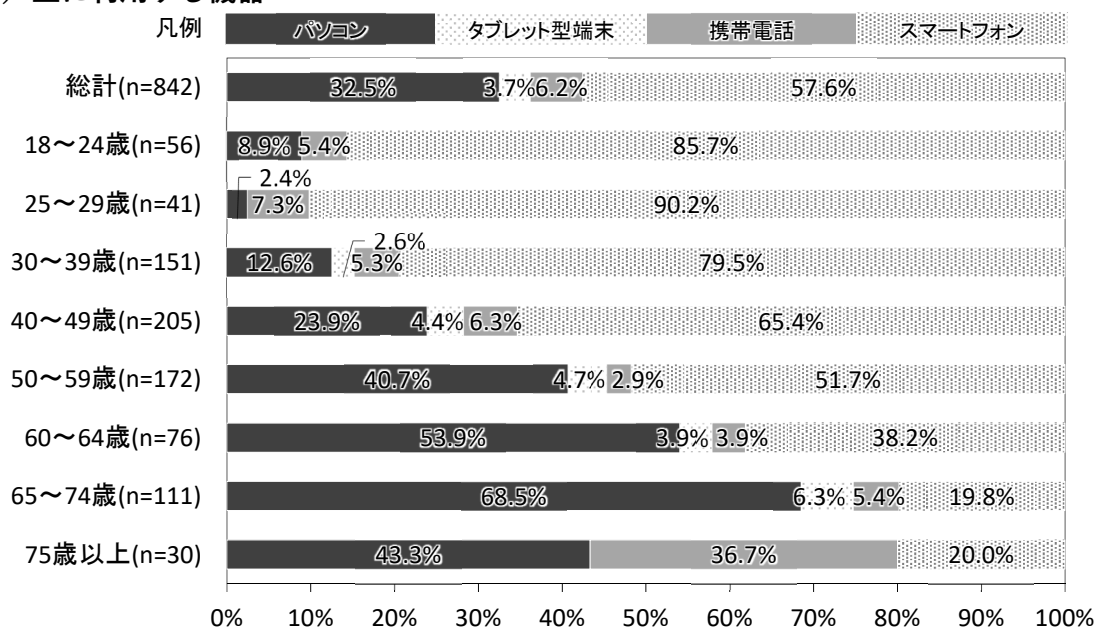
< ネットショッピング >

(1) 機能



- ネットショッピングでは、18～49歳では「よく使う」が最も多く、50～59歳では「たまに使う」、60歳以上では「使わない」または「使えない」が最も多くなっている。

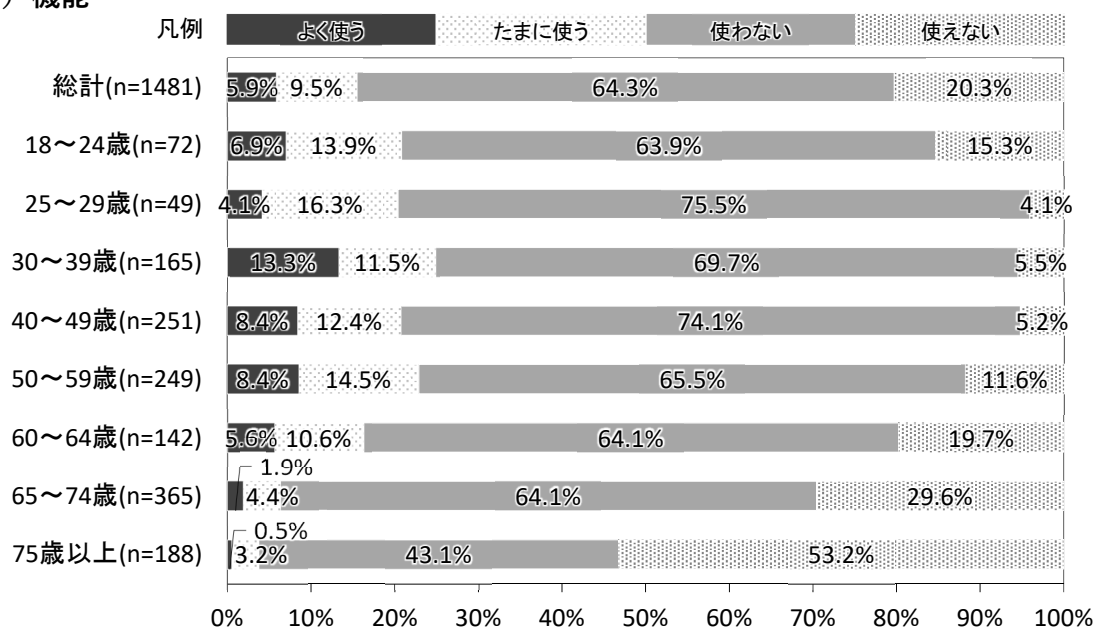
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、18～59歳で「スマートフォン」が最も多く、60歳以上において「パソコン」が最も多くなっている。

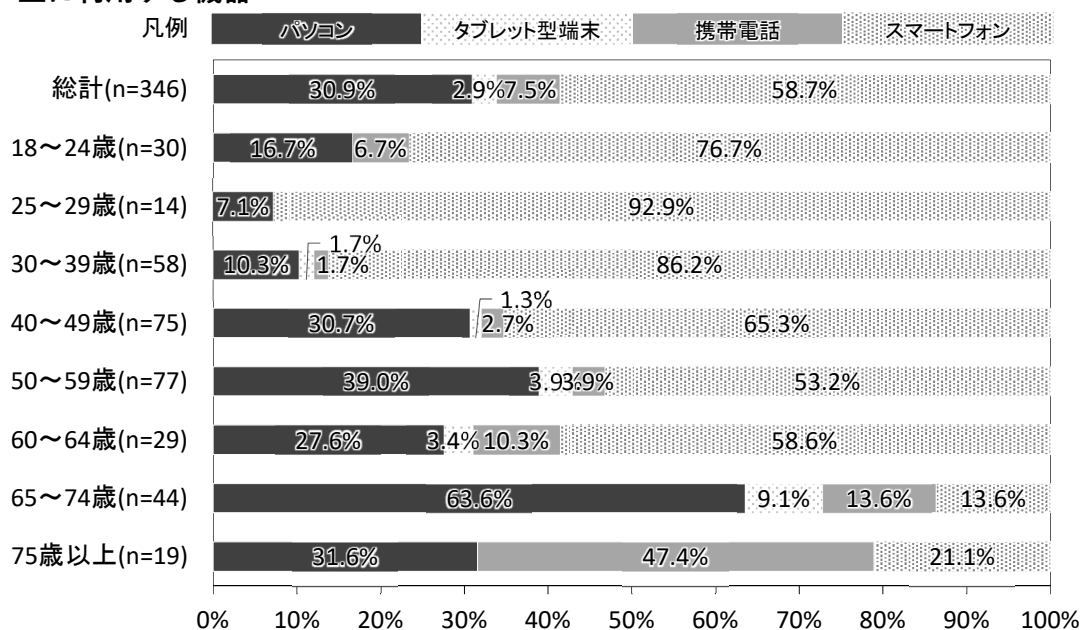
<ネットバンキング>

(1) 機能



- ネットバンキングでは各年代において「使わない」または「使えない」が最も多くなっている。「よく使う」と回答した割合は30～39歳において最も多くなっている。

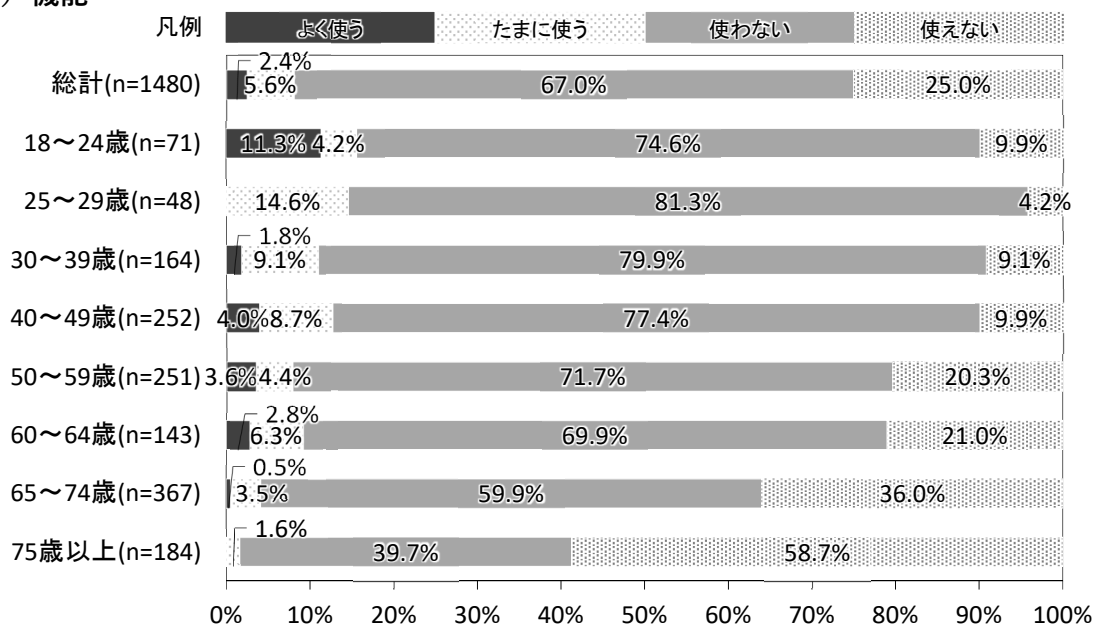
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、18～64歳では「スマートフォン」が最も多く、65～74歳では「パソコン」、75歳以上では「携帯電話」が最も多くなっている。

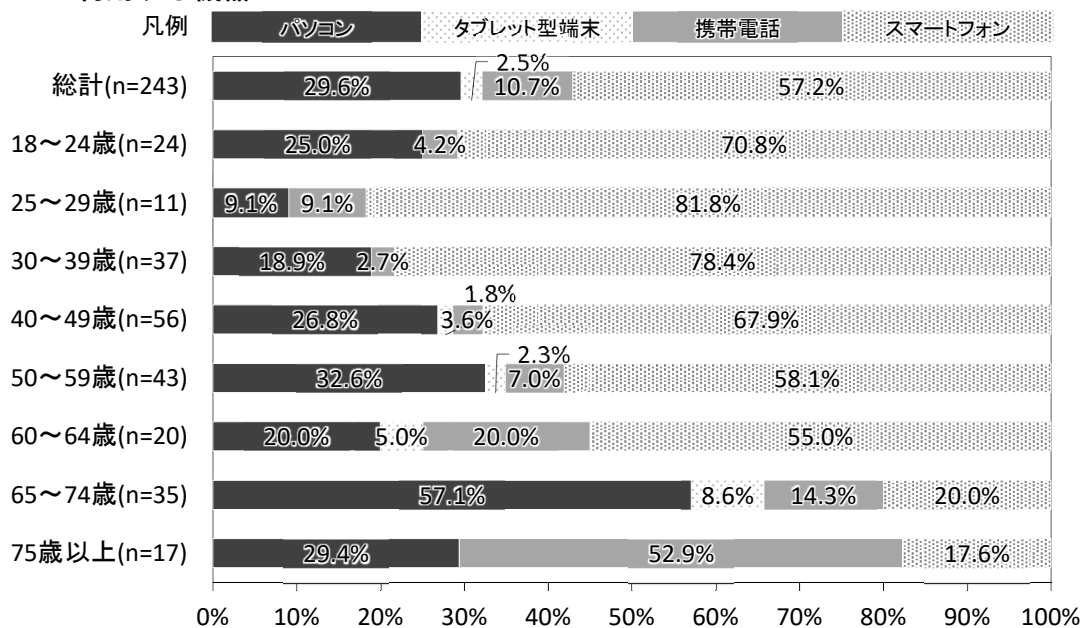
<自分のブログやホームページ作成>

(1) 機能



- 自分のブログやホームページでは、各年代において「使わない」または「使えない」が最も多く、「よく使う」と答えた割合は18～24歳において最も多くなっている。

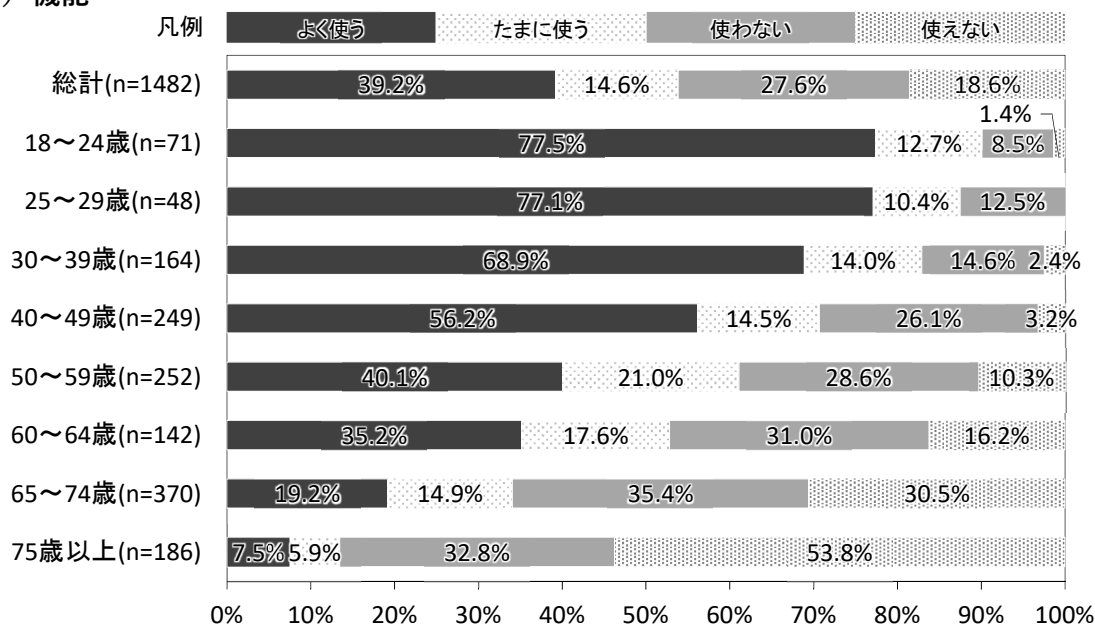
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、18～64歳において「スマートフォン」が最も多く、65～74歳において「パソコン」、75歳において「携帯電話」が最も多くなっている。

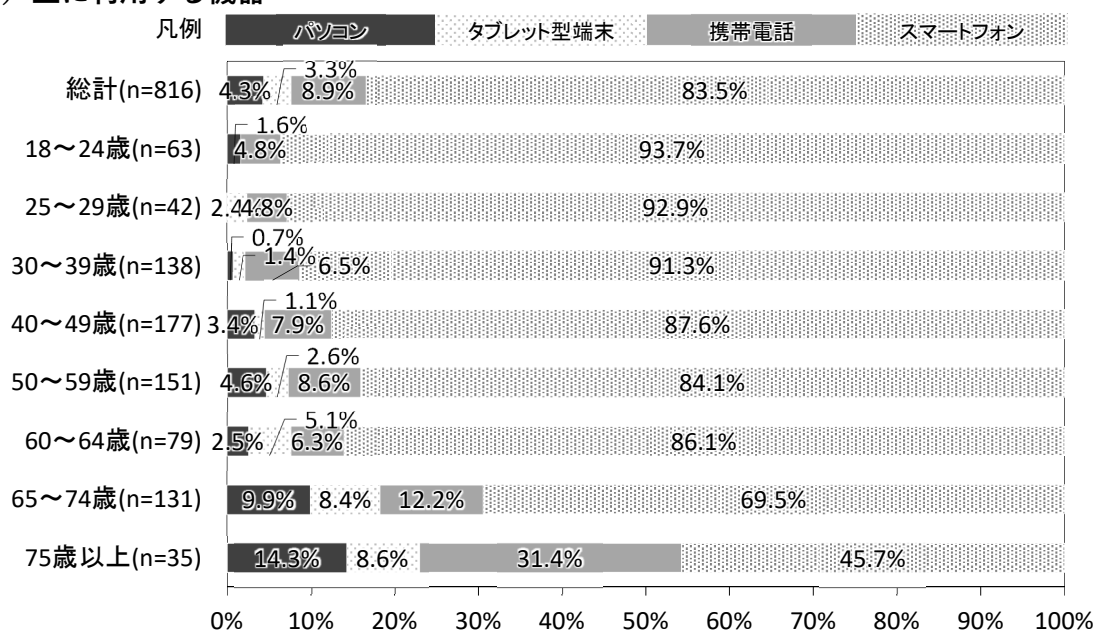
< SNS (Facebook・Twitter・LINE など) >

(1) 機能



- SNSでは、18～24歳において「よく使う」が77.5%と最も多くなっている。年代が下がるごとに「よく使う」と回答した割合が多く、「使わない」と回答した割合が少なくなっている。

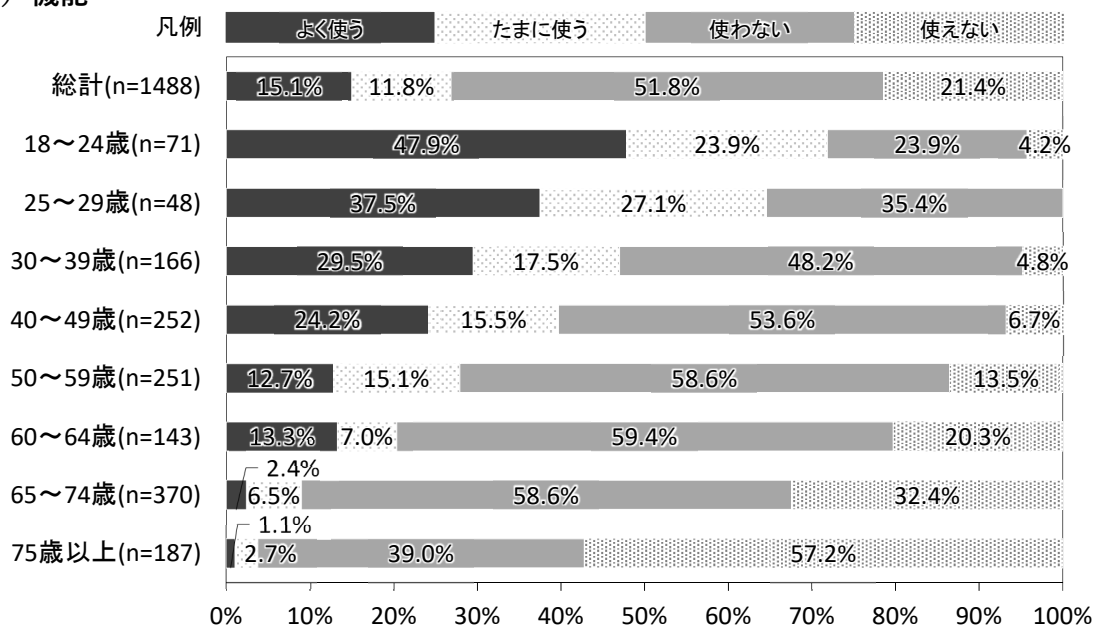
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、18～24歳において、「スマートフォン」が93.7%と最も多く、各年代において「スマートフォン」と回答した割合が最も多くなっている。

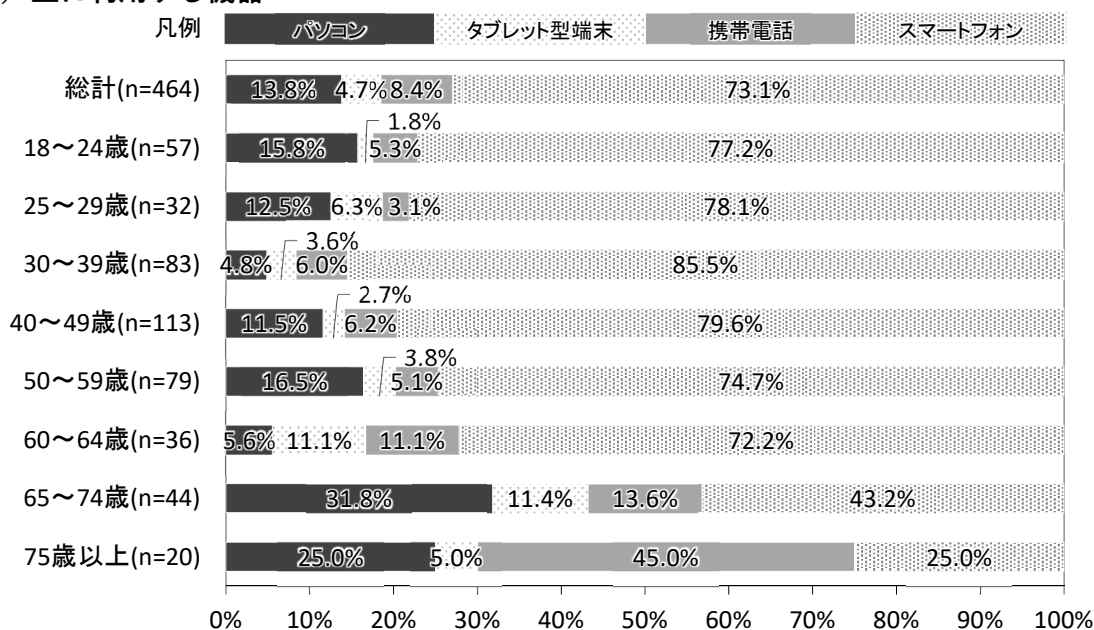
< オンラインゲーム >

(1) 機能



- オンラインゲームでは、18～29歳において「よく使う」が最も多く、30歳以降は「使わない」または「使えない」が最も多くなっている。

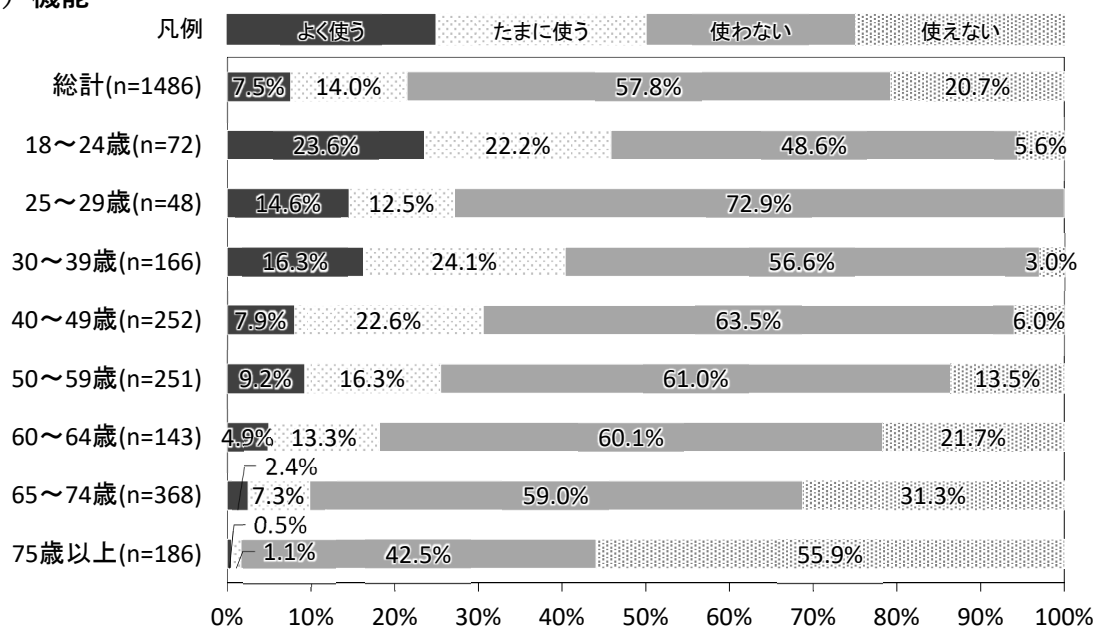
(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、30～39歳において、「スマートフォン」が85.5%と最も多く、75歳以上を除く各年代において「スマートフォン」と回答した割合が最も多くなっている。75歳以上において「携帯電話」が45.0%と最も多くなっている。

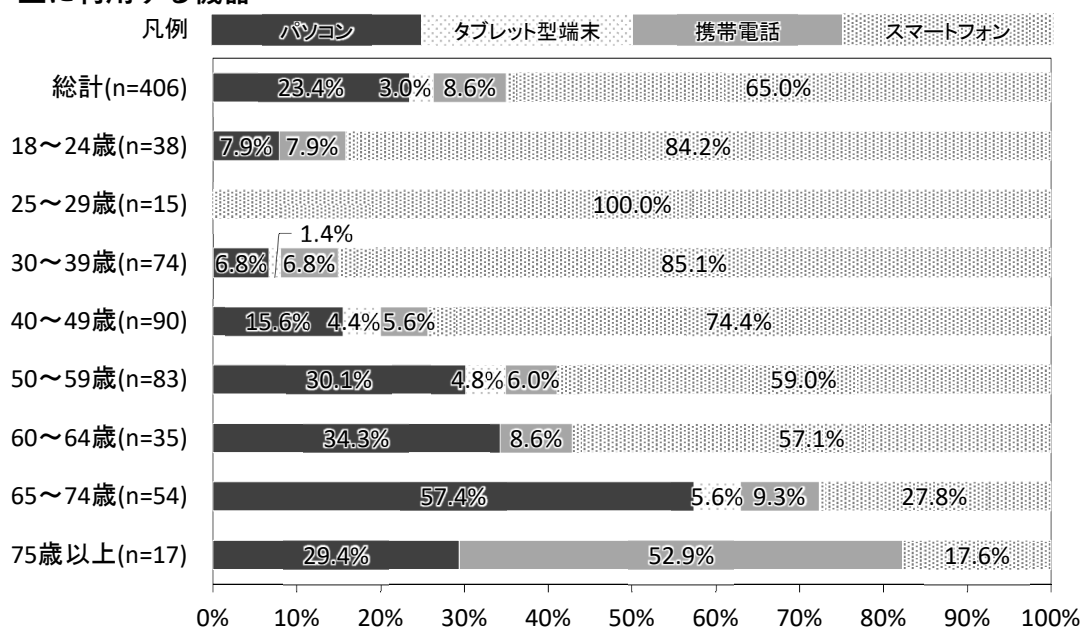
< ネットオークションやフリマアプリ >

(1) 機能



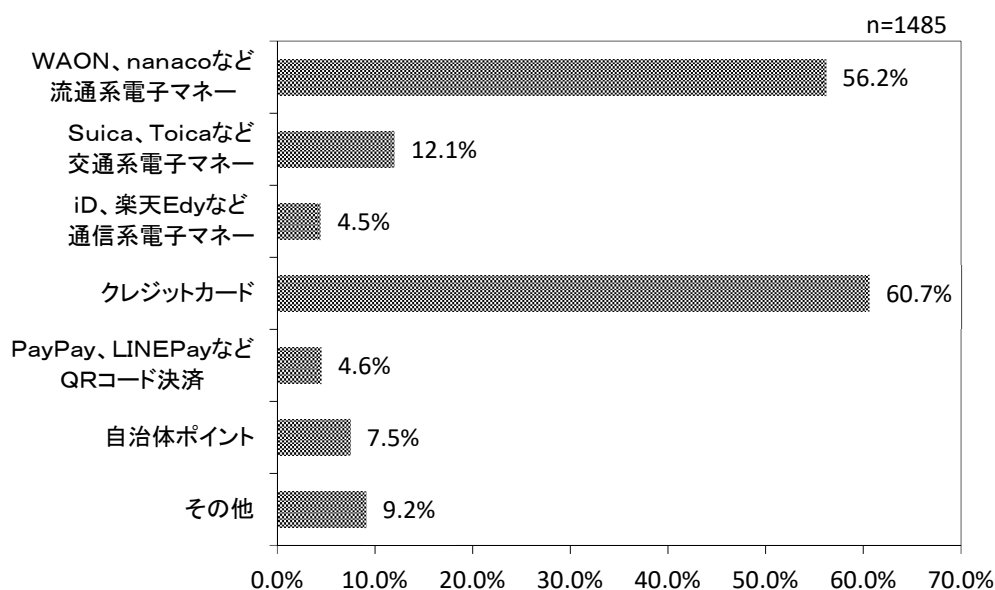
- ネットオークションやフリマアプリでは、各年代で「使わない」または「使えない」が最も多くなっている。「よく使う」と回答した割合は18~24歳において23.6%と最も多くなっている。

(2) 主に利用する機器



- 主に利用する機器では、18~64歳において「スマートフォン」が最も多く、回答した割合は25~29歳において100.0%と最も多くなっている。65~74歳において「パソコン」が57.4%と最も多く、75歳以上において「携帯電話」が52.9%と最も多くなっている。

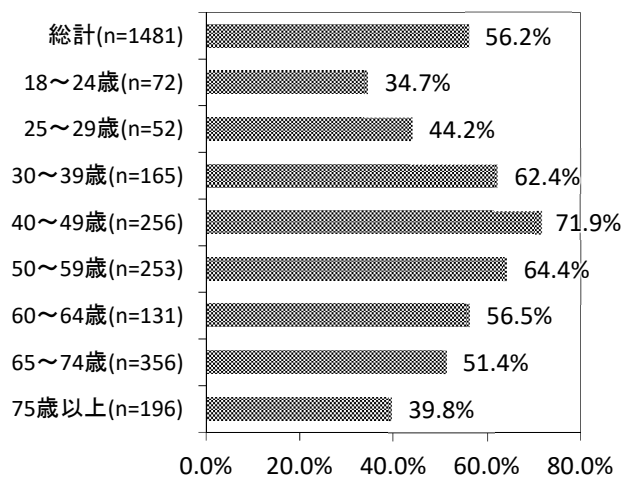
問 18 あなたは、買い物等で次のサービスを利用しますか。(二つまでに○)



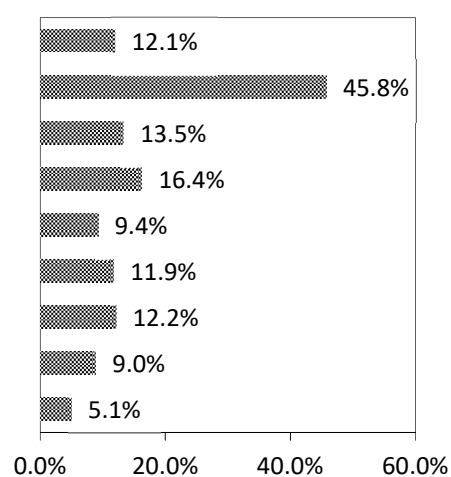
- 「クレジットカード」が60.7%と最も多く、次いで「WAON、nanacoなど流通系電子マネー」が56.2%、「Suica、Toicaなど交通系電子マネー」が12.1%、「その他」が9.2%となっている。

◆年齢別回答割合

WAON、nanacoなど流通系電子マネー

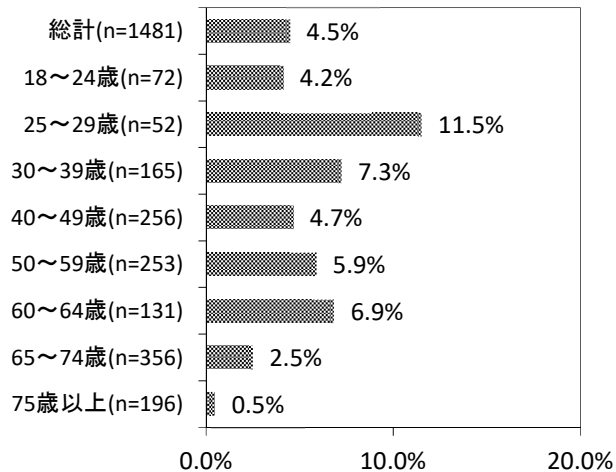


Suica、Toicaなど交通系電子マネー

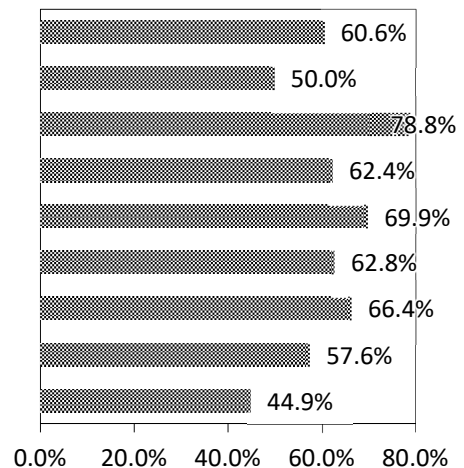


- WAON、nanacoなど流通系電子マネーでは、40~49歳において71.9%と最も多く、次いで50~59歳において64.4%、30~39歳において62.4%となっている。
- Suica、Toicaなど交通系電子マネーでは、18~24歳において45.8%と最も多く、次いで30~39歳において16.4%、25~29歳において13.5%となっている。

iD、楽天Edyなど通信系電子マネー

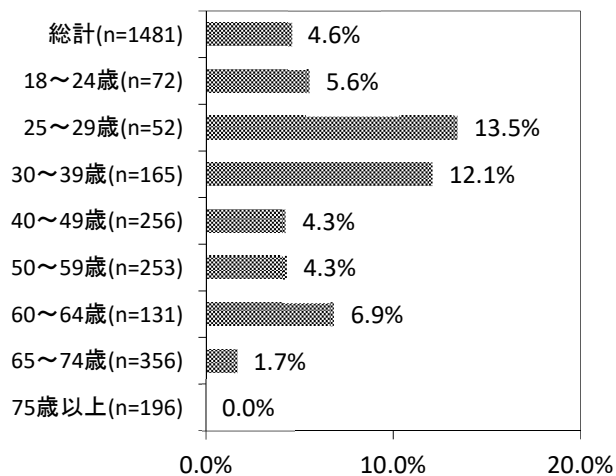


クレジットカード

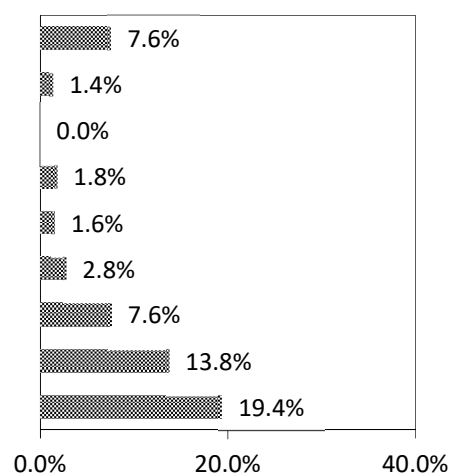


- iD、楽天Edyなど通信系電子マネーでは、25～29歳において11.5%と最も多く、次いで30～39歳において7.3%、60～64歳において6.9%となっている。
- クレジットカードでは、25～29歳において78.8%と最も多く、次いで40～49歳において69.9%、60～64歳において66.4%となっている。

PayPay、LINEPayなどQRコード決済

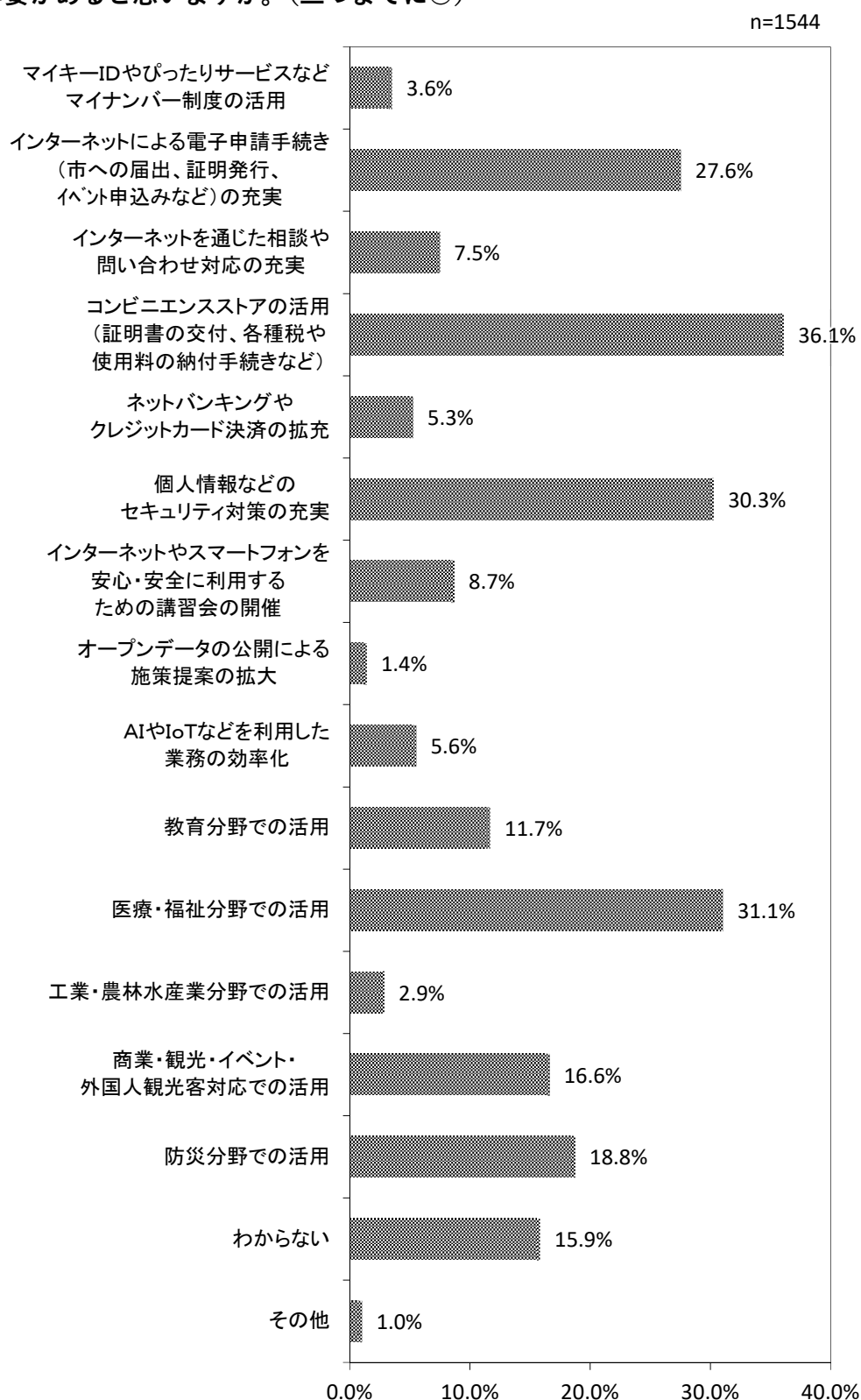


自治体ポイント



- PayPay、LINE PayなどQRコード決済では、25～29歳において13.5%と最も多く、次いで30～39歳において12.1%、60～64歳において6.9%となっている。
- 自治体ポイントでは、75歳以上において19.4%と最も多く、次いで65～74歳において13.8%、60～64歳において7.6%となっている。

問 19 今後ますます発展する情報通信社会において、富士宮市はどのような活用策に重点を置く必要があると思いますか。(三つまでに○)

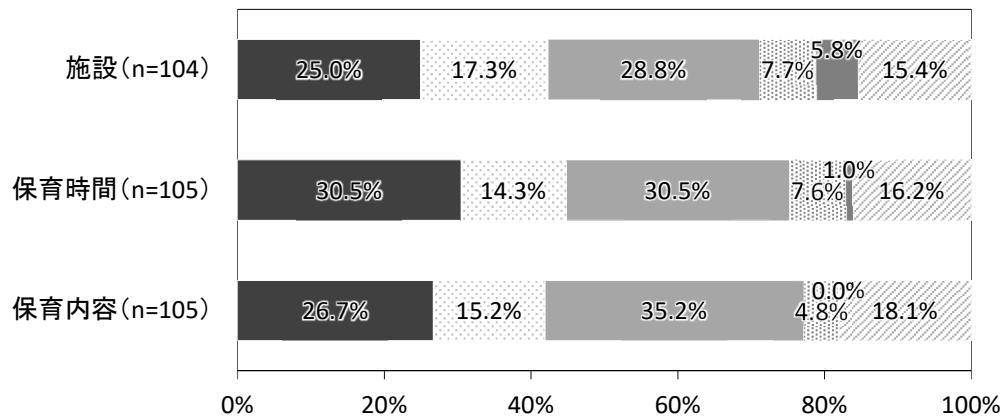


- 「コンビニエンスストアの活用（証明書の交付、各種税や使用料の納付手続きなど）」が36.1%と最も多く、次いで「医療・福祉分野での活用」が31.1%、「個人情報などのセキュリティ対策の充実」が30.3%、「インターネットによる電子申請手続き（市への届出、証明発行、イベント申込みなど）の充実」が27.6%となっている。

《教育について》

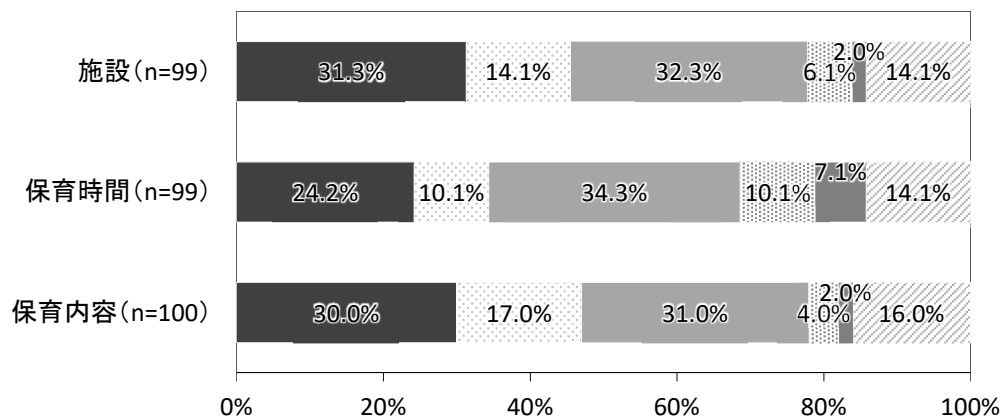
問 20 同居する家族に、保育園、幼稚園、小学校、中学校のお子様がいる方にお尋ねします。保育、教育等についてどの程度満足していますか。(各設問、一つだけに○。該当するお子様がない場合は空欄でお願いします。)

< 保育園 >



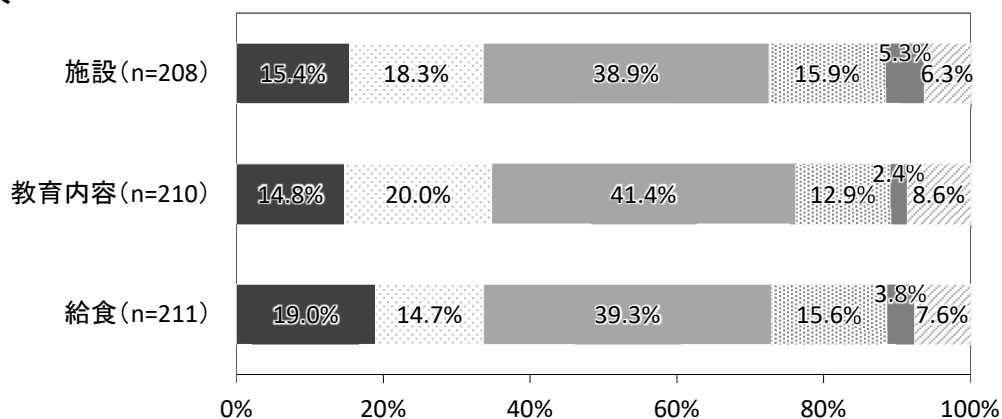
- 施設については、「普通」が28.8%と最も多く、次いで「満足」が25.0%、「やや満足」が17.3%、「分からない」が15.4%となっている。
- 保育時間については、「満足」「普通」が30.5%、「分からない」が16.2%、「やや満足」が14.3%となっている。
- 保育内容については、「普通」が35.2%と最も多く、次いで「満足」が26.7%、「分からない」が18.1%、「やや満足」が15.2%となっている。

< 幼稚園 >



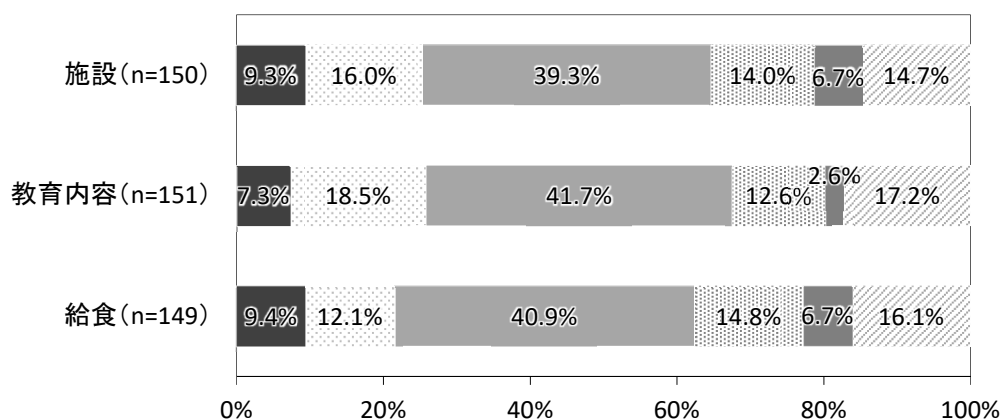
- 施設については、「普通」が32.3%と最も多く、次いで「満足」が31.3%、「やや満足」「分からない」が14.1%となっている。
- 保育時間については、「普通」が34.3%と最も多く、次いで「満足」が24.2%、「分からない」「やや満足」「やや不満」が10.1%となっている。
- 保育内容については、「普通」が31.0%と最も多く、次いで「満足」が30.0%、「やや満足」が17.0%、「分からない」が16.0%となっている。

< 小学校 >



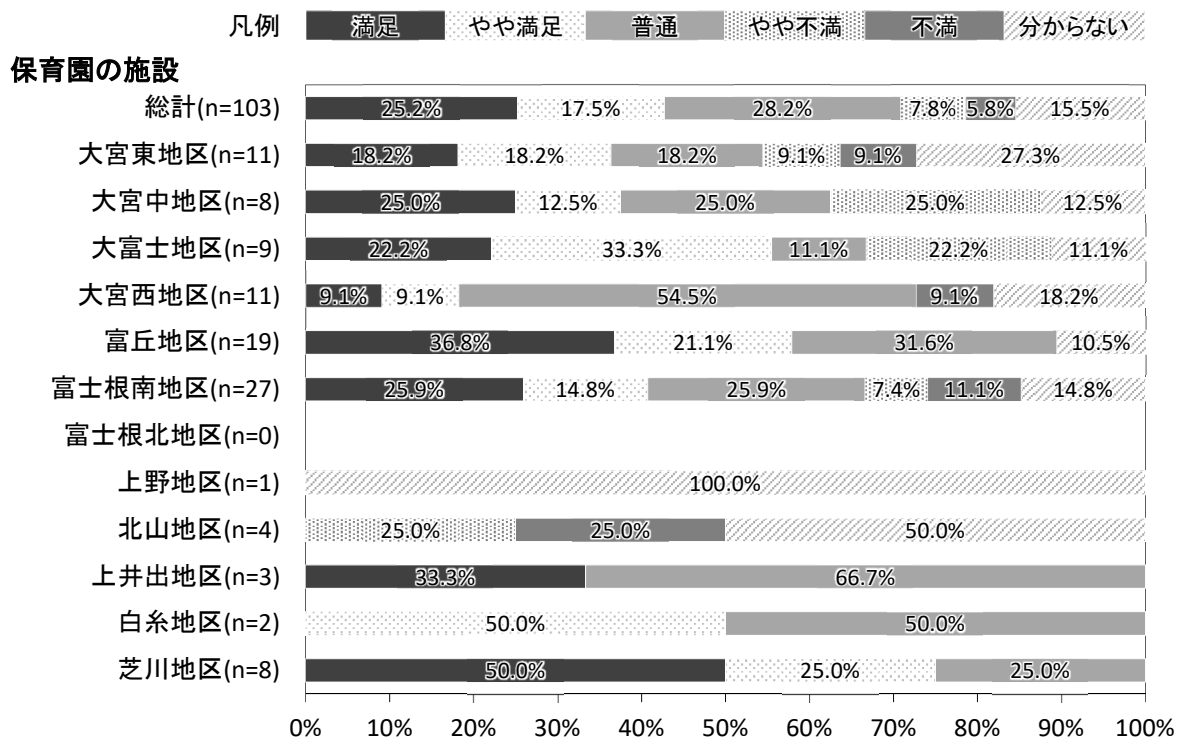
- 施設については、「普通」が38.9%と最も多く、次いで「やや満足」が18.3%、「やや不満」が15.9%、「満足」が15.4%となっている。
- 教育内容については、「普通」が41.4%と最も多く、次いで「やや満足」が20.0%、「満足」が14.8%、「やや不満」が12.9%となっている。
- 給食については、「普通」が39.3%と最も多く、次いで「満足」が19.0%、「やや不満」が15.6%、「やや満足」が14.7%となっている。

< 中学校 >



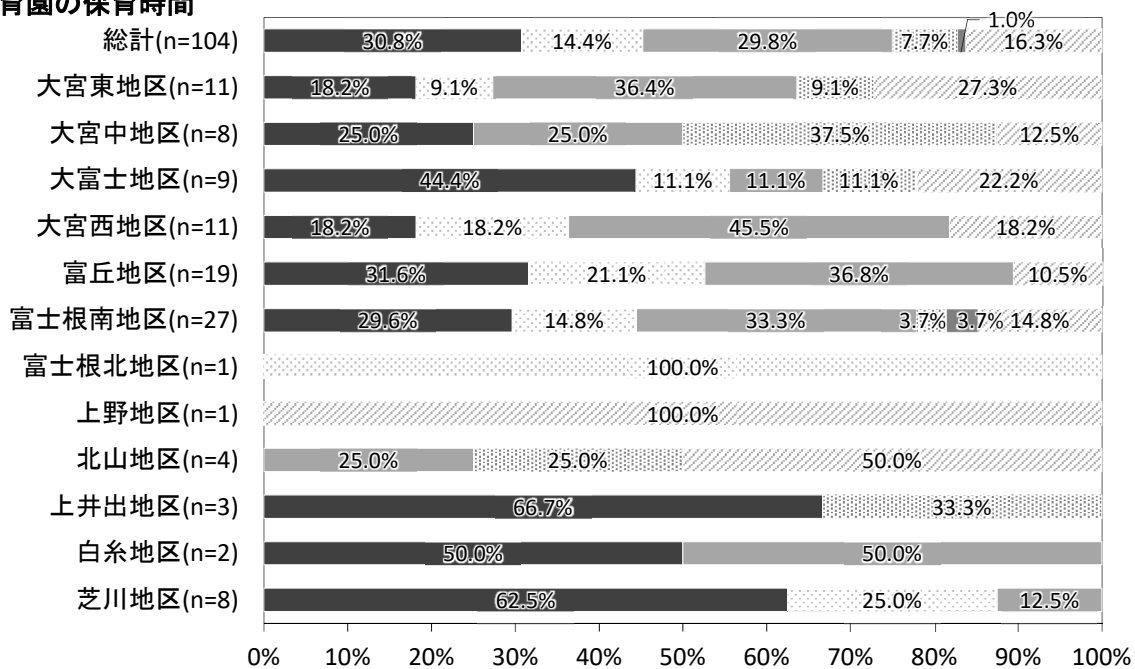
- 施設については、「普通」が39.3%と最も多く、次いで「やや満足」が16.0%、「分からない」が14.7%、「やや不満」が14.0%となっている。
- 教育内容については、「普通」が41.7%と最も多く、次いで「やや満足」が18.5%、「分からない」が17.2%、「やや不満」が12.6%となっている。
- 給食については、「普通」が40.9%と最も多く、次いで「分からない」が16.1%、「やや不満」が14.8%、「やや満足」が12.1%となっている。

◆地域別回答割合



- 保育園の施設では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で芝川地区において75.0%、富丘地区において57.9%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、北山地区において50.0%、大宮中地区において25.0%となっている。

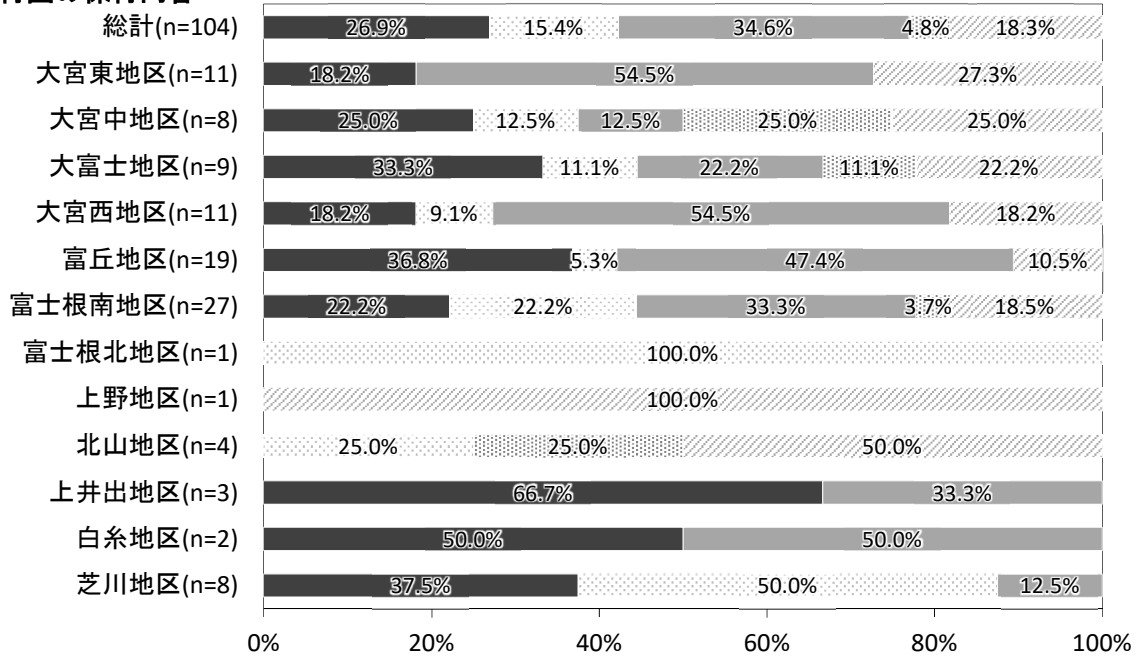
保育園の保育時間



- 保育園の保育時間では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で芝川地区において87.5%、上井出地区において66.7%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大宮中地区において37.5%、上井出地区において33.3%などとなっている。

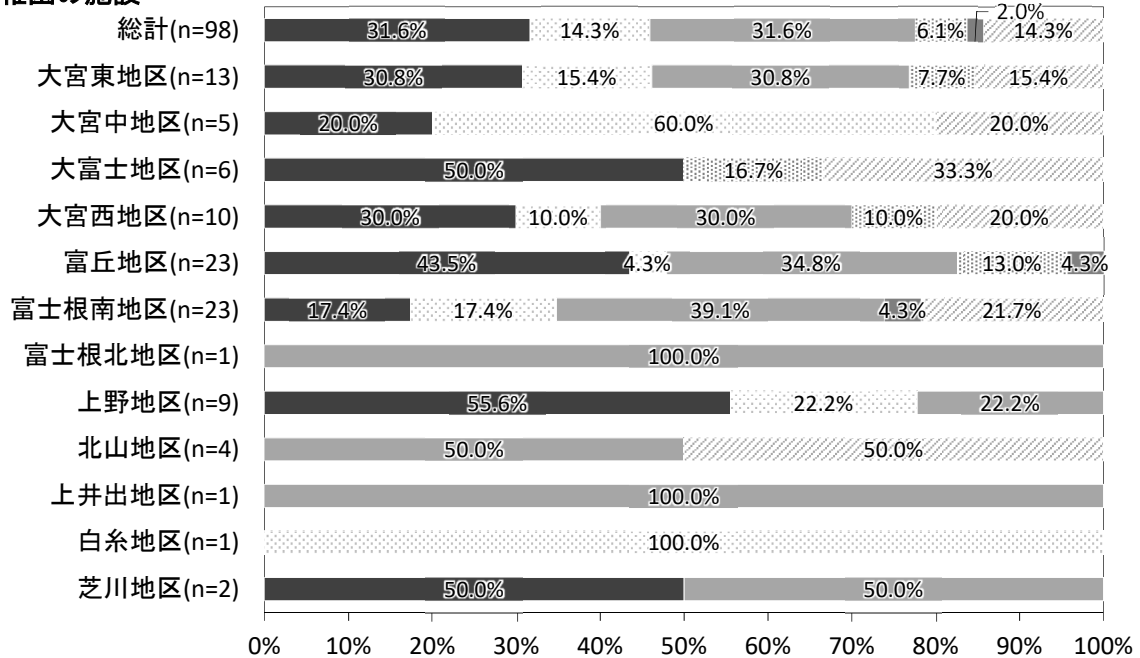
凡例 **満足** やや満足 普通 やや不満 不満 分からない

保育園の保育内容



- 保育園の保育内容では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で芝川地区において87.5%、上井出地区において66.7%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大宮中地区と北山地区において25.0%などとなっている。

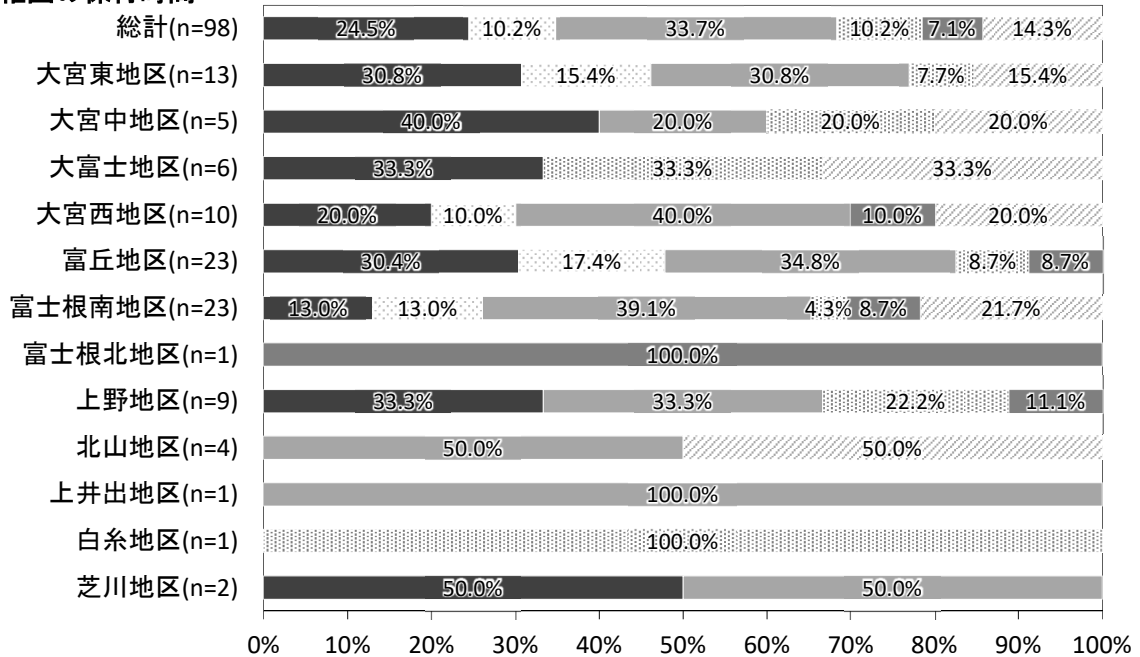
幼稚園の施設



- 幼稚園の施設では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で大宮中地区において80.0%、上野地区において77.8%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、富丘地区において17.4%、上井出地区において16.7%などとなっている。

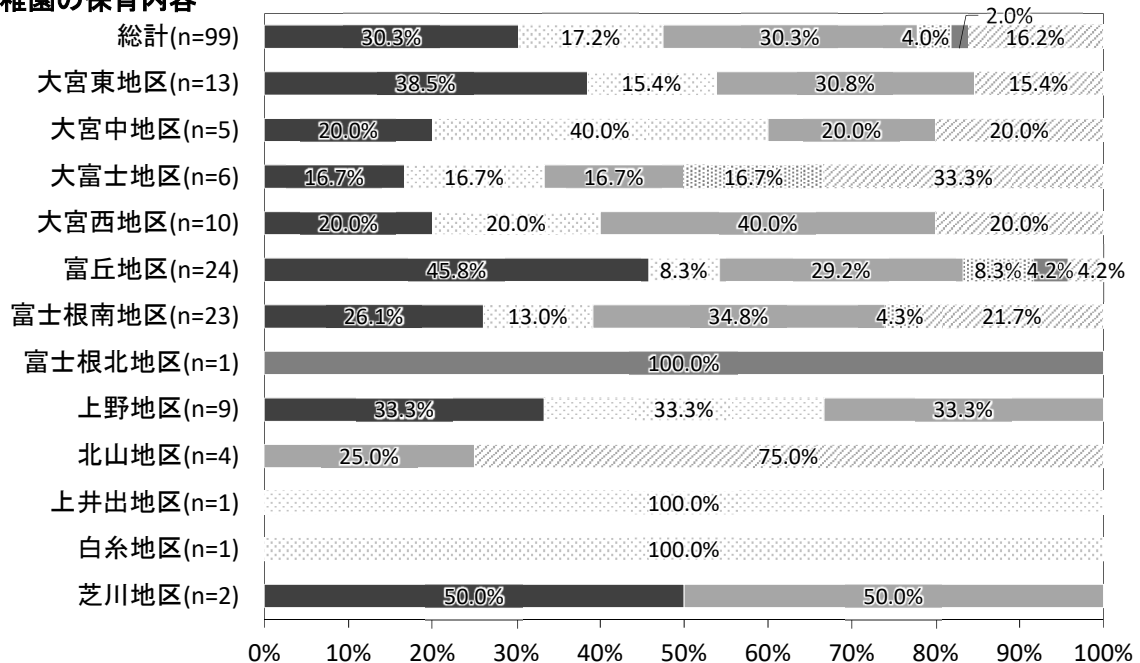
凡例 **満足** やや満足 普通 やや不満 不満 分からない

幼稚園の保育時間



- 幼稚園の保育時間では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で芝川地区において50.0%、富丘地区において47.8%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大富士地区と上野地区において33.3%などとなっている。

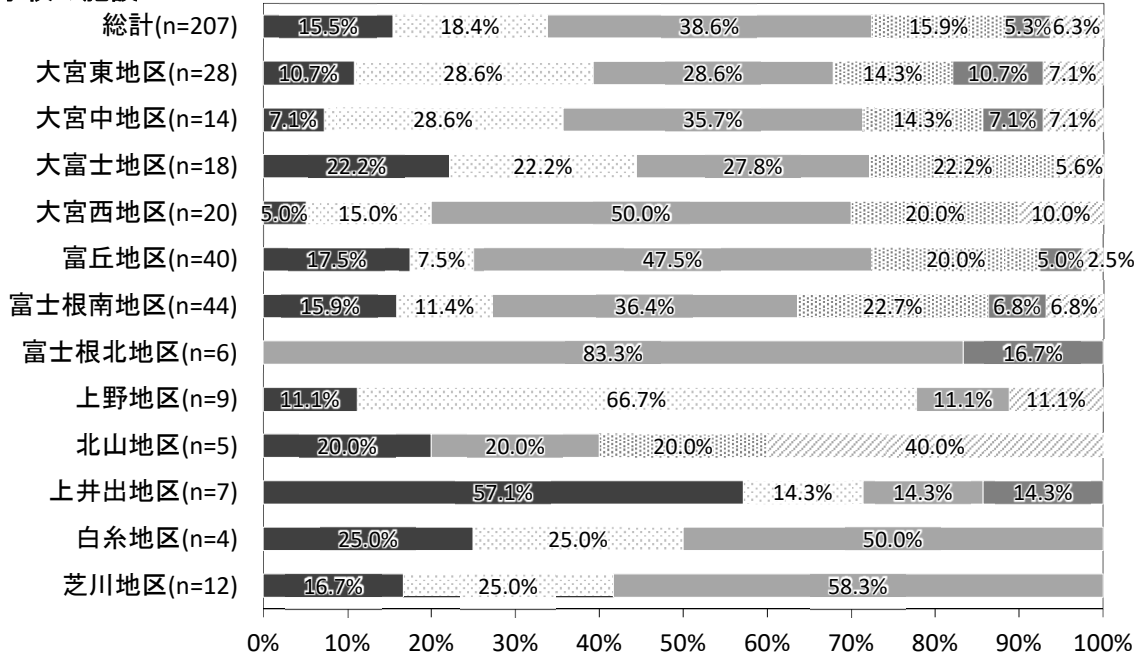
幼稚園の保育内容



- 幼稚園の保育内容では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で上野地区において66.7%、大宮中地区において60.0%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大富士地区において16.7%、富丘地区において12.5%などとなっている。

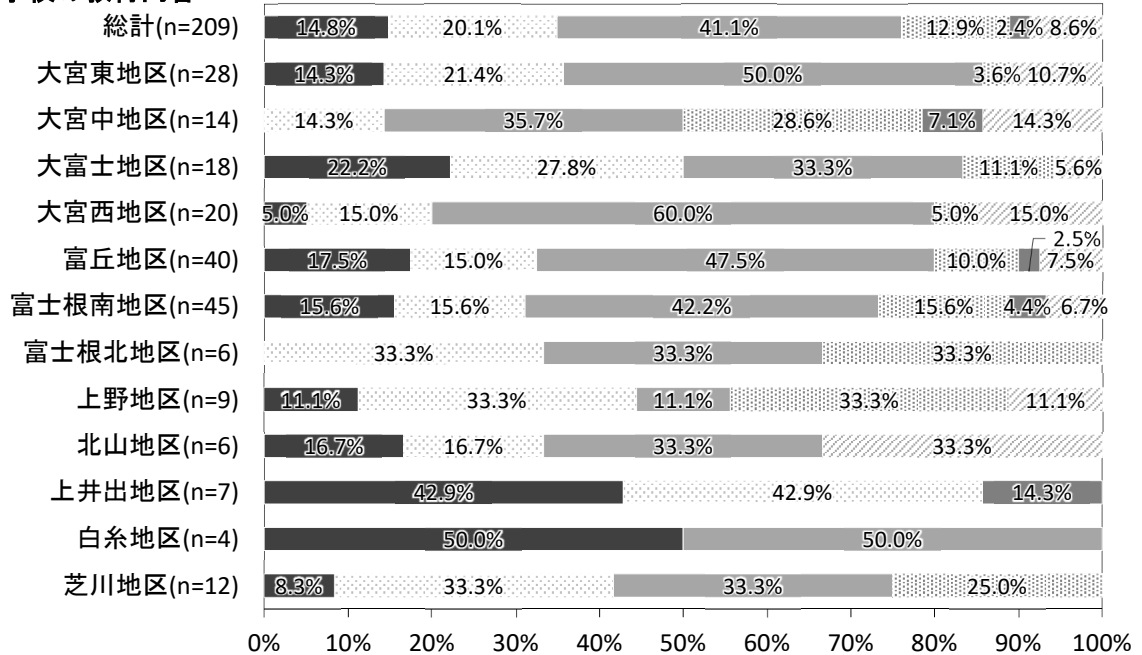
凡例 **満足** やや満足 普通 やや不満 不満 分からない

小学校の施設

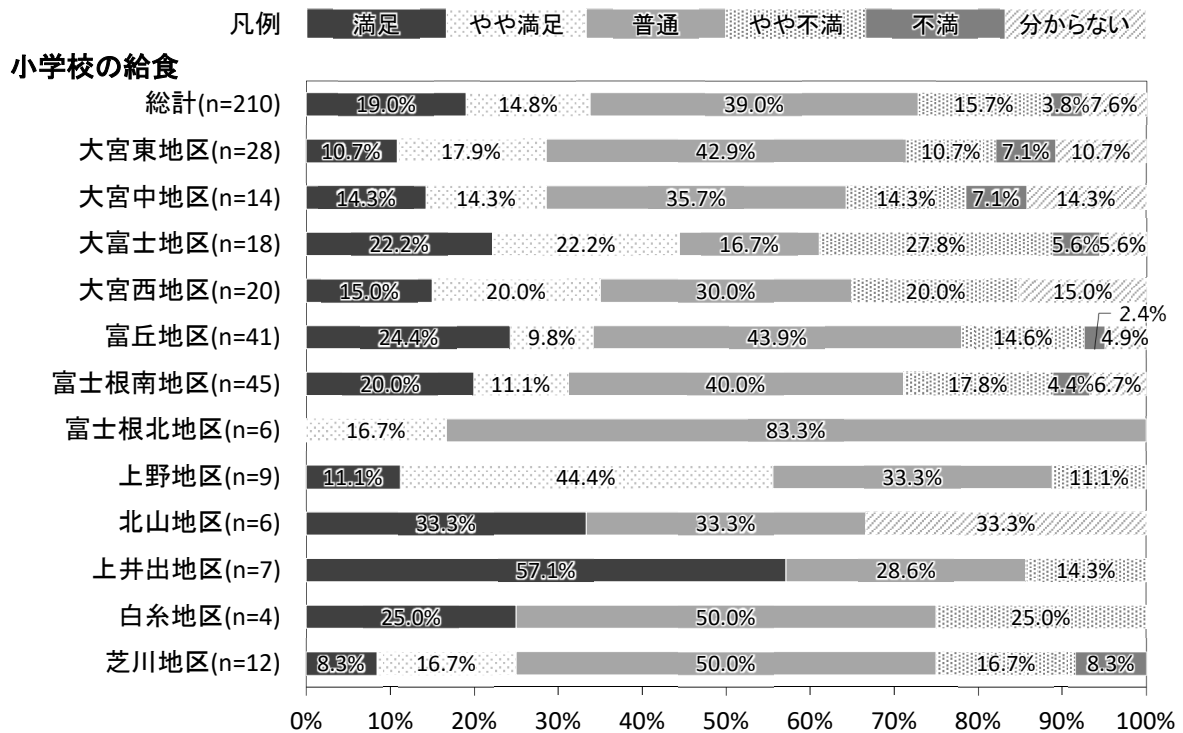


- 小学校の施設では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で上野地区において77.8%、上井出地区において71.4%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、富士根南地区において29.5%、大宮東地区と富丘地区において25.0%などとなっている。

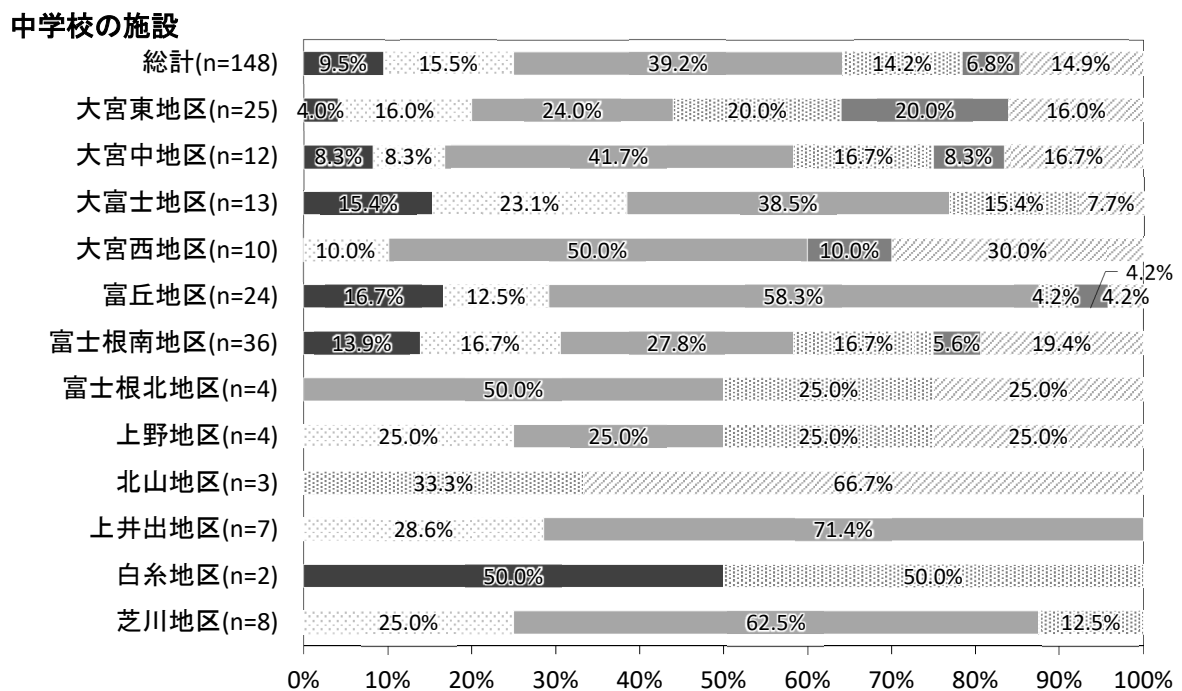
小学校の教育内容



- 小学校の教育内容では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で上井出地区において85.7%、大富士地区と白糸地区において50.0%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大宮中地区において35.7%、富士根北地区と上野地区において33.3%などとなっている。



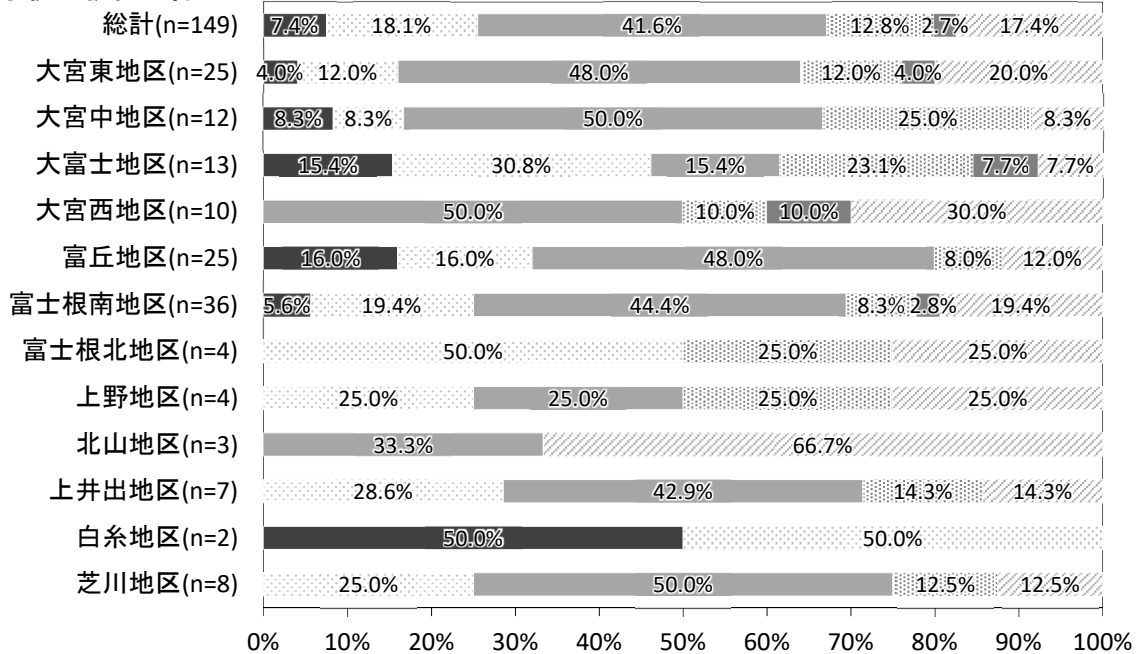
- 小学校の給食では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で上井出地区において57.1%、上野地区において55.6%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大富士地区において33.3%、白糸地区と芝川地区において25.0%などとなっている。



- 中学校の施設では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で白糸地区において50.0%、大富士地区において38.5%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、白糸地区において50.0%、大宮東地区において40.0%などとなっている。

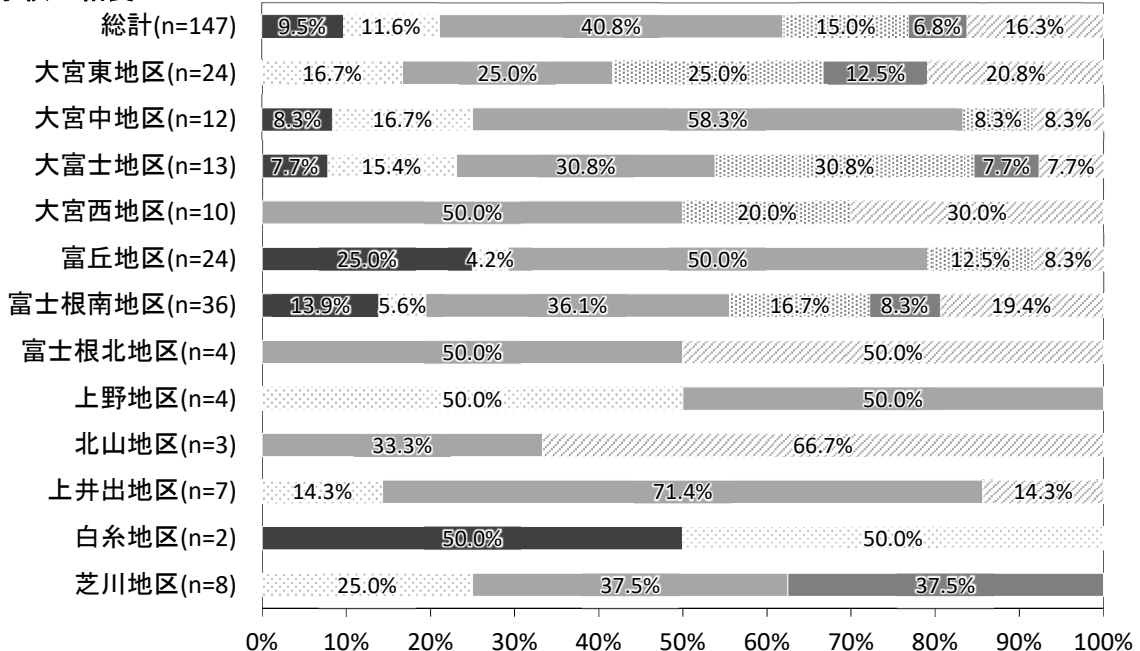
凡例 **満足** やや満足 普通 やや不満 不満 分からない

中学校の教育内容



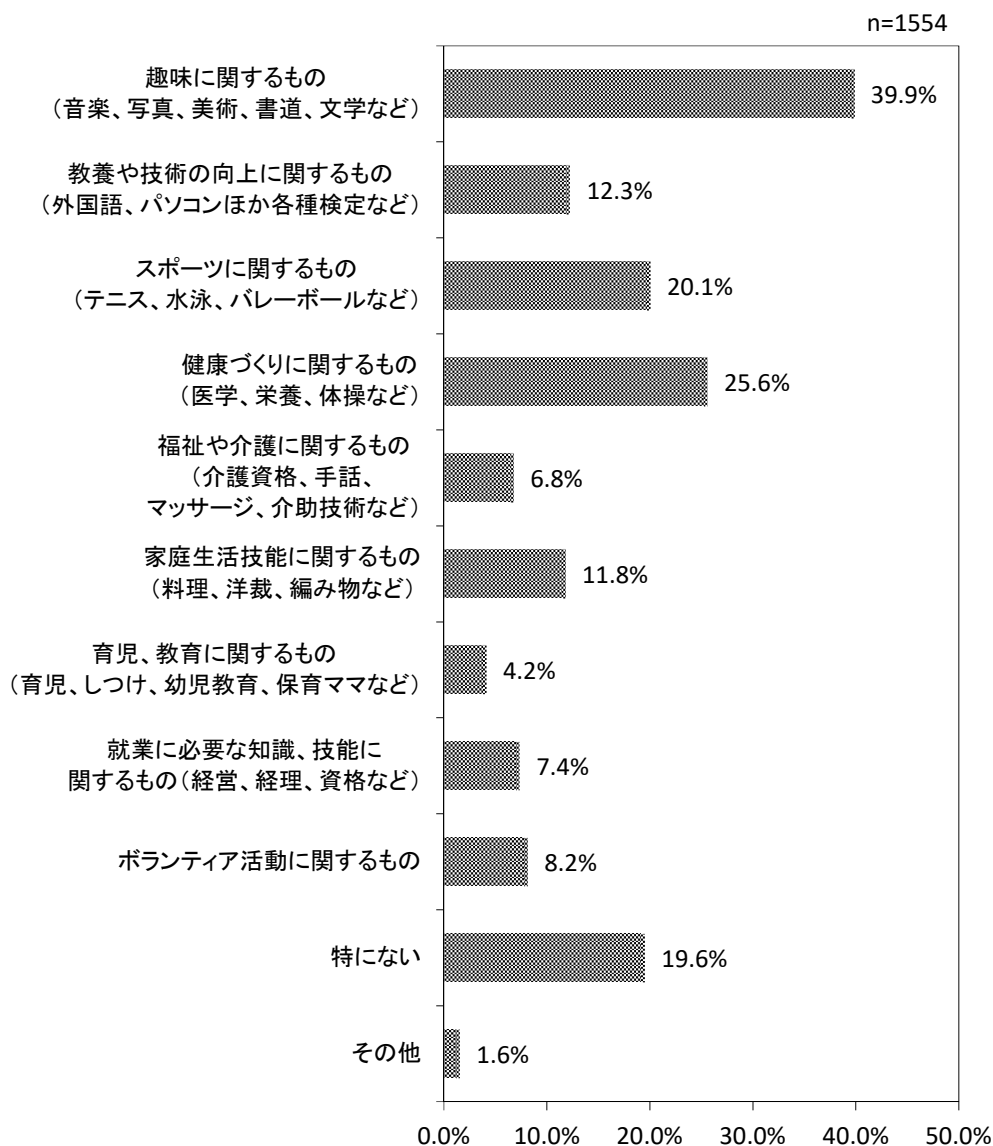
- 中学校の教育内容では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で白糸地区において100.0%、富士根北地区において50.0%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大富士地区において30.8%、大宮中地区、富士根北地区、上野地区において25.0%などとなっている。

中学校の給食



- 中学校の給食では、「やや満足」と「満足」を合わせると、各地区の中で白糸地区において100.0%、上野地区において50.0%などとなっている。一方、「やや不満」と「不満」を合わせると、大富士地区において38.5%、大宮東地区と芝川地区において37.5%などとなっている。

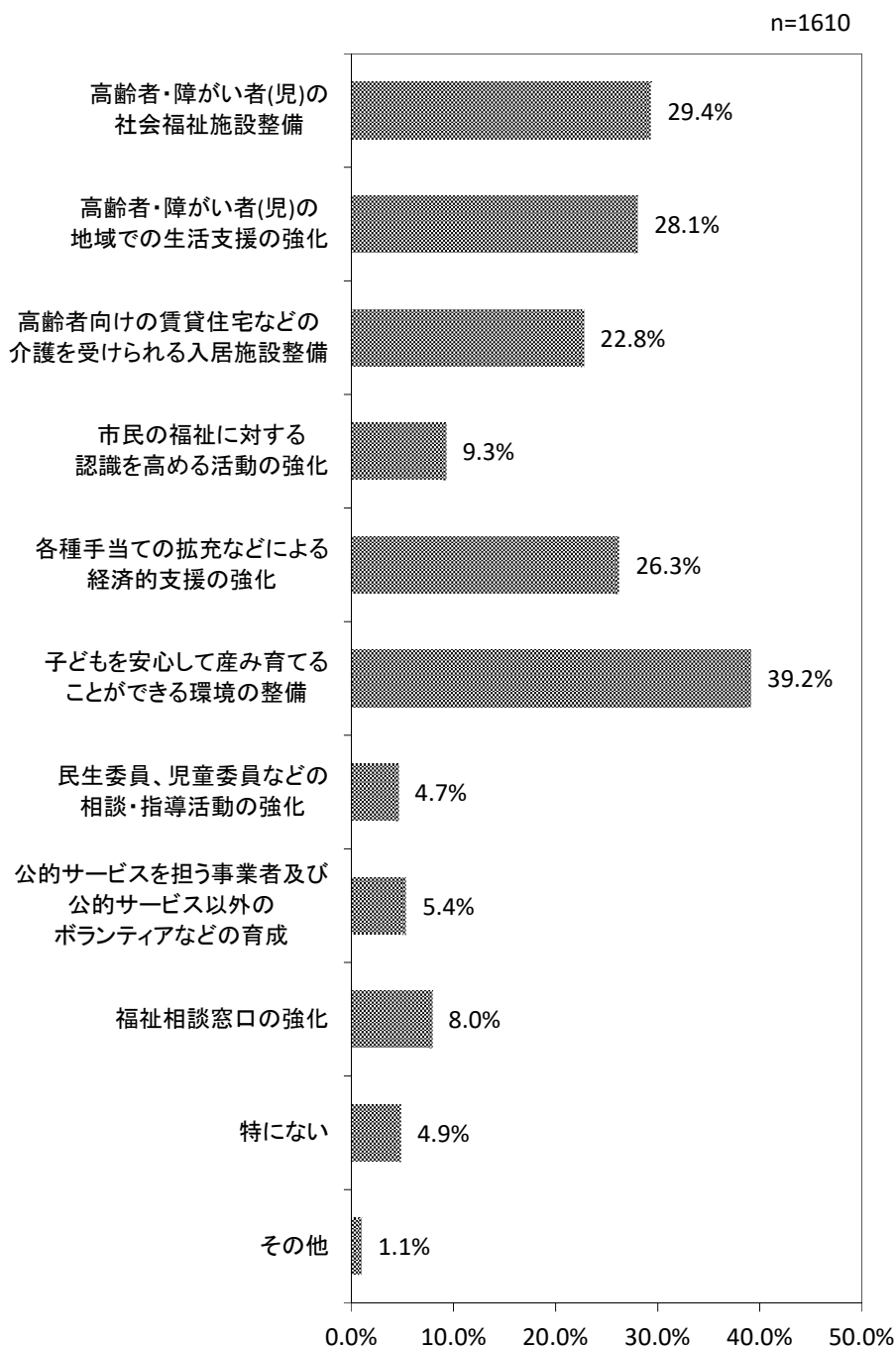
問 21 あなたが、生涯学習活動として行っている、あるいは行いたい分野は次のどれですか。
(二つまでに○)



- 「趣味に関するもの（音楽、写真、美術、書道、文学など）」が39.9%と最も多く、次いで「健康づくりに関するもの（医学、栄養、体操など）」が25.6%、「スポーツに関するもの（テニス、水泳、バレーボールなど）」が20.1%、「特にない」が19.6%となっている。

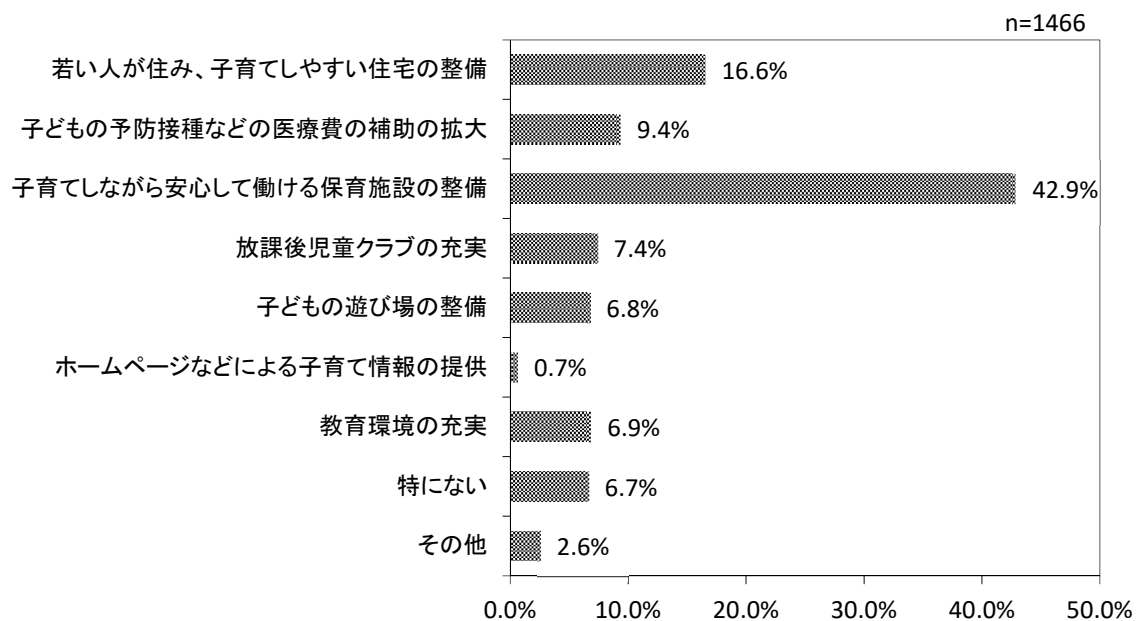
《福祉について》

問 22 今後、福祉分野でどのような対策が重要だと思いますか。(二つまでに○)



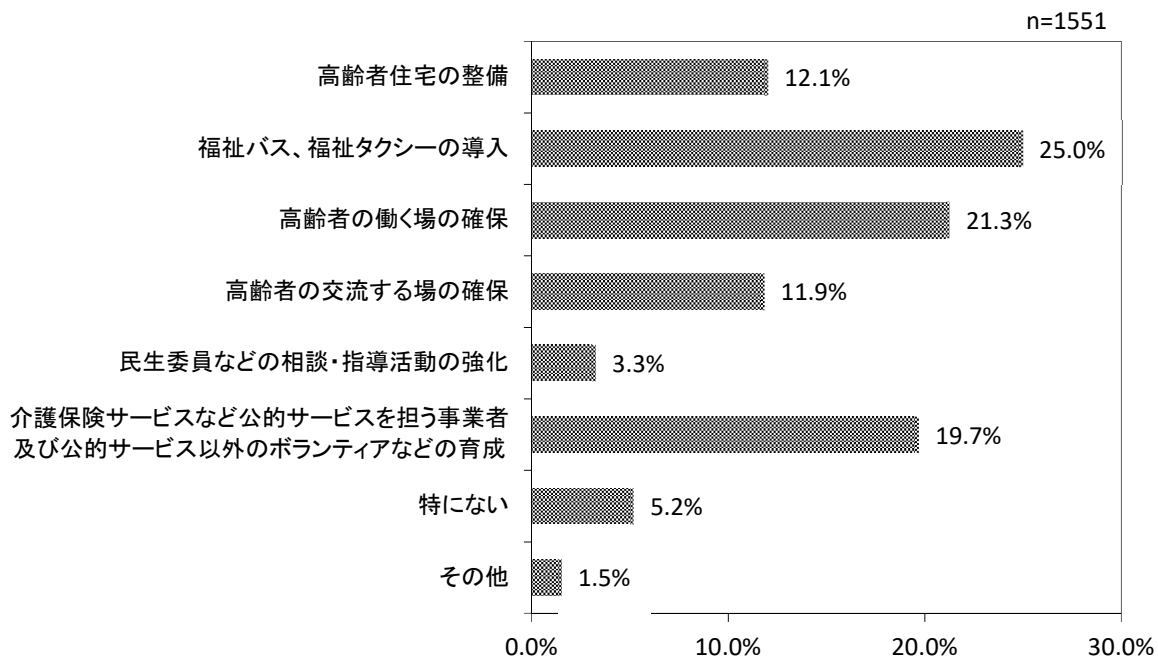
- 「子どもを安心して産み育てることができる環境の整備」が39.2%と最も多く、次いで「高齢者・障がい者(児)の社会福祉施設整備」が29.4%、「高齢者・障がい者(児)の地域での生活支援の強化」が28.1%、「各種手当での拡充などによる経済的支援の強化」が26.3%となっている。

問 23 子育て支援策として、最も必要な施策と思うものは何ですか。(一つだけに○)



- 「子育てしながら安心して働ける保育施設の整備」が42.9%と最も多く、次いで「若い人が住み、子育てしやすい住宅の整備」が16.6%、「子どもの予防接種などの医療費の補助の拡大」が9.4%、「放課後児童クラブの充実」が7.4%となっている。

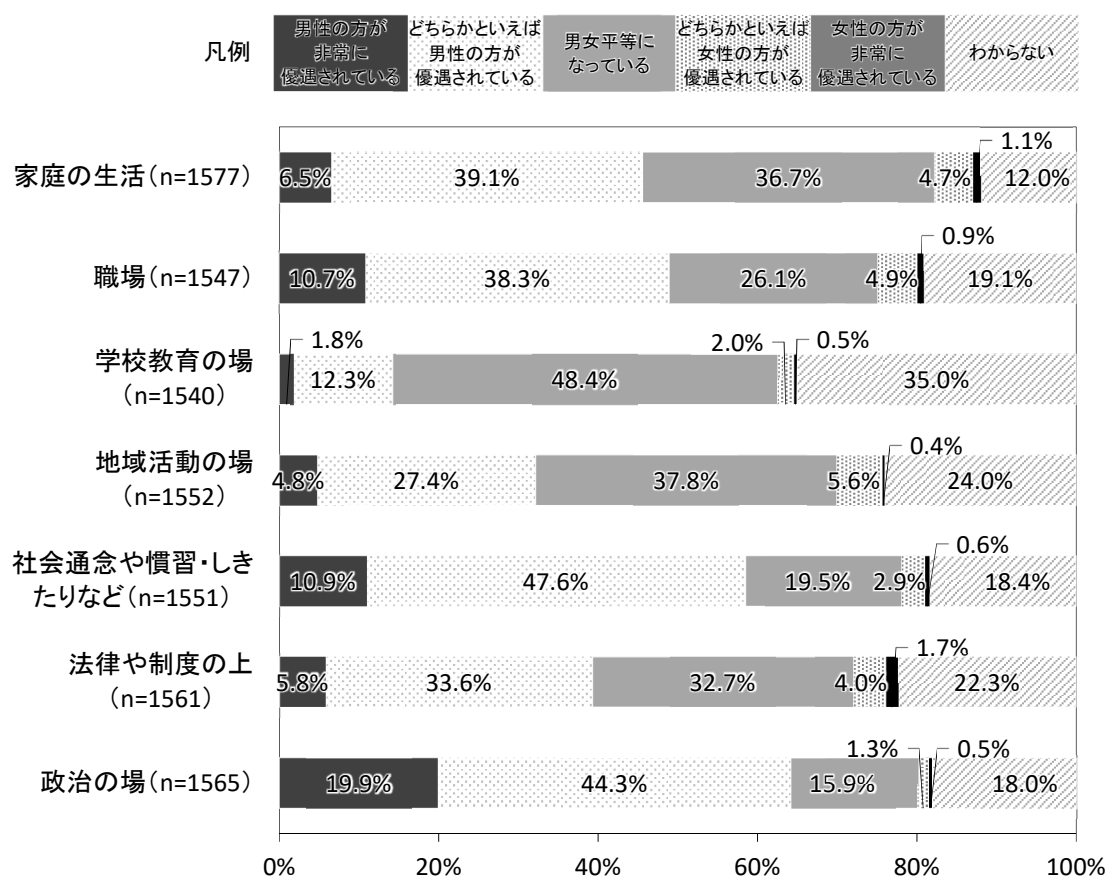
問 24 高齢化対策として、最も必要な施策と思うものは何ですか。(一つだけに○)



- 「福祉バス、福祉タクシーの導入」が25.0%と最も多く、次いで「高齢者の働く場の確保」が21.3%、「介護保険サービスなど公的サービスを担う事業者及び公的サービス以外のボランティアなどの育成」が19.7%、「高齢者住宅の整備」が12.1%となっている。

《男女共同参画について》

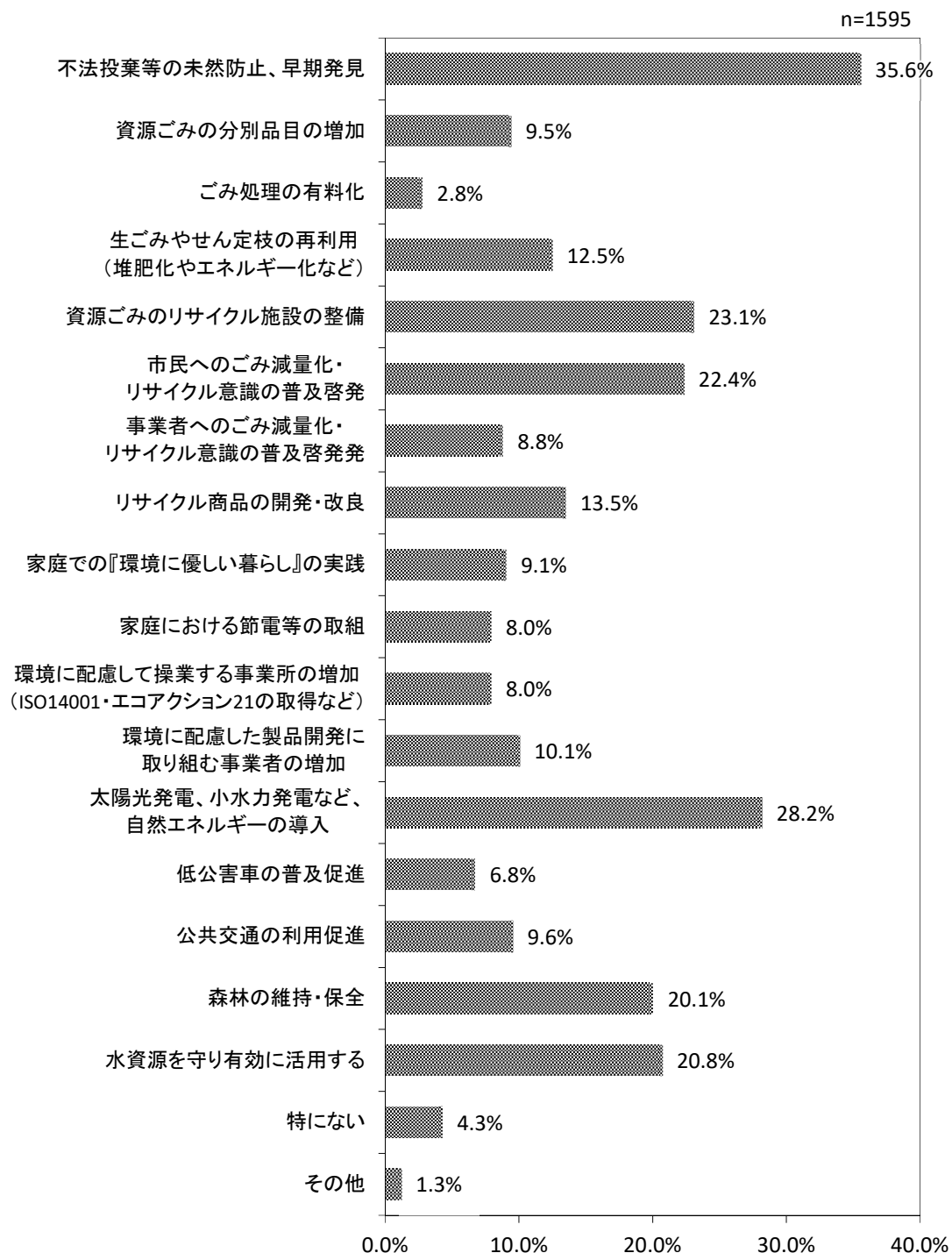
問 25 次の分野で男女差について、どのように感じていますか（各設問、一つだけに○）



- 「男女平等になっている」が学校教育の場において 48.4%、地域活動の場において 37.8% と最も多くなっている。
- その他の各分野では「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も多く、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせると、政治の場において 64.2%、社会通念や慣習・しきたりなどにおいて 58.5% となっており過半数を占めている。

《循環型社会の構築について》

問 26 環境への負荷の少ない社会システムの構築に向けて、どのようなことが重要だと思いますか。(三つまでに○)

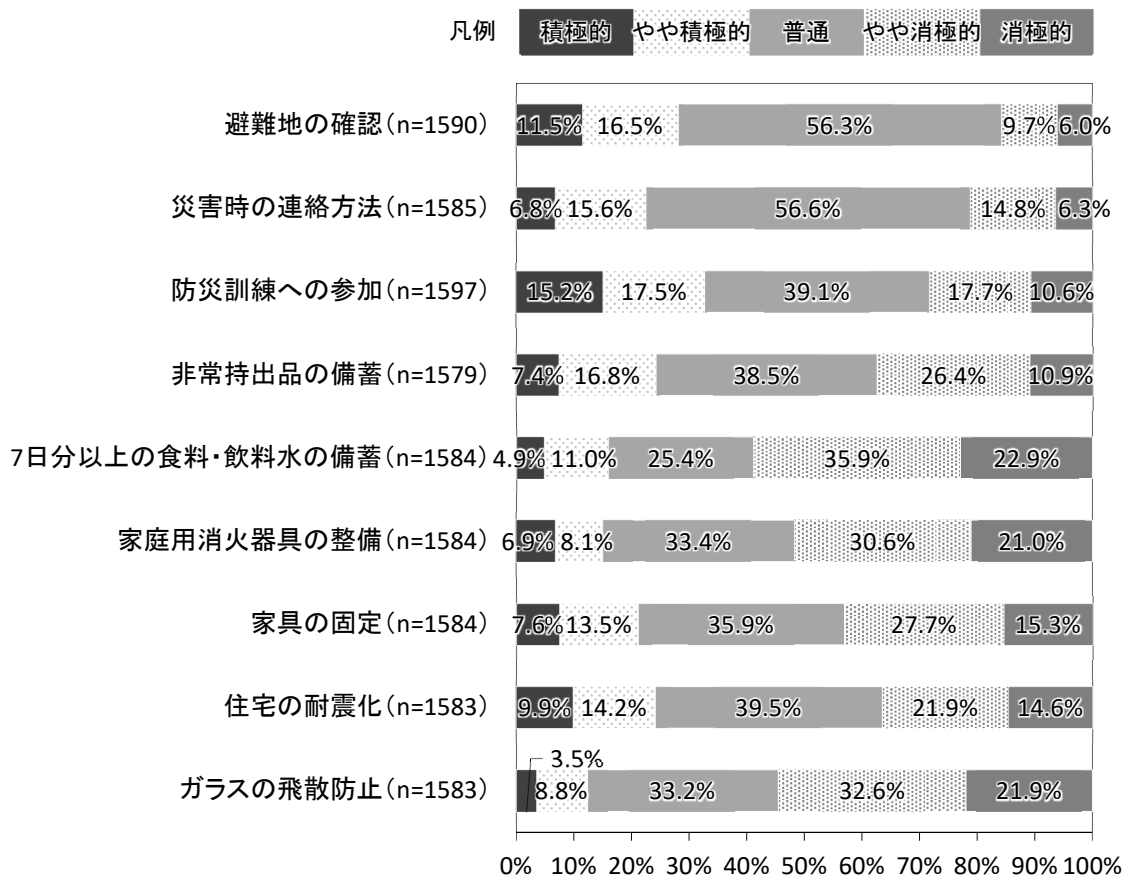


- 「不法投棄等の未然防止、早期発見」が35.6%と最も多く、次いで「太陽光発電、小水力発電など、自然エネルギーの導入」が28.2%、「資源ごみのリサイクル施設の整備」が23.1%、「市民へのごみ減量化・リサイクル意識の普及啓発」が22.4%となっている。

《防災対策について》

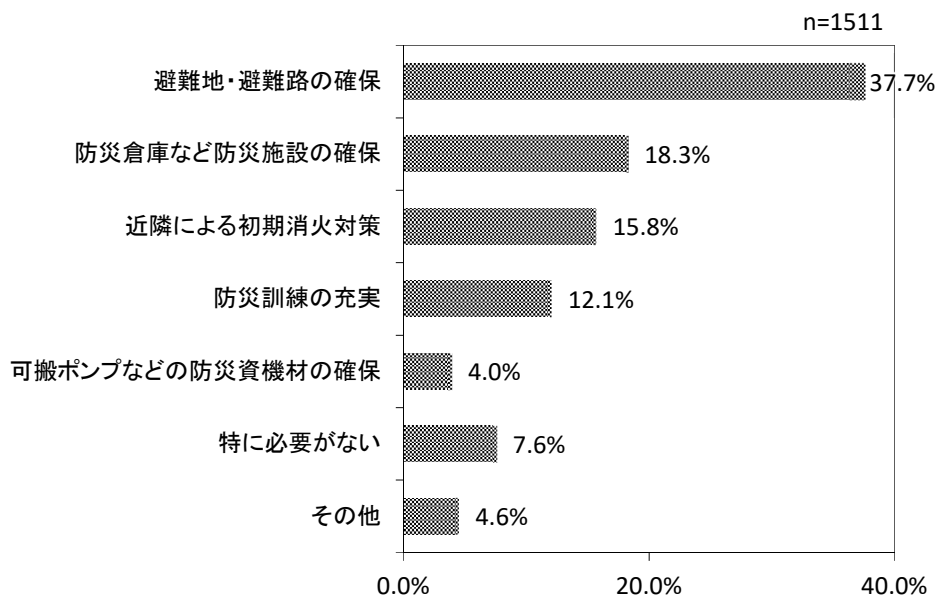
問 27 あなたは、東海地震などの災害に対する準備をどの程度行っていますか。

(各設問、一つだけに○)



- 「やや積極的」と「積極的」を合わせると、防災訓練への参加において 32.7%、避難地の確認において 28.0%と各項目の中で比較的多くなっている。
- 「やや消極的」と「消極的」を合わせると、7日分以上の食料・飲料水の備蓄において 58.8%、ガラスの飛散防止において 54.5%、家庭用消火器具の整備において 51.6%と過半数となっている。

問 28 あなたの地区の防災対策として、最も必要なことは何ですか。(一つだけに○)

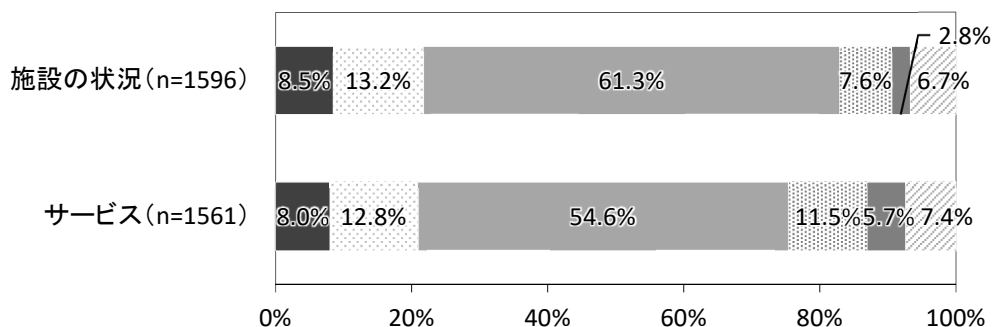


- 「避難地・避難路の確保」が37.7%と最も多く、次いで「防災倉庫など防災施設の確保」が18.3%、「近隣による初期消火対策」が15.8%、「防災訓練の充実」が12.1%となっている。

《行政サービスについて》

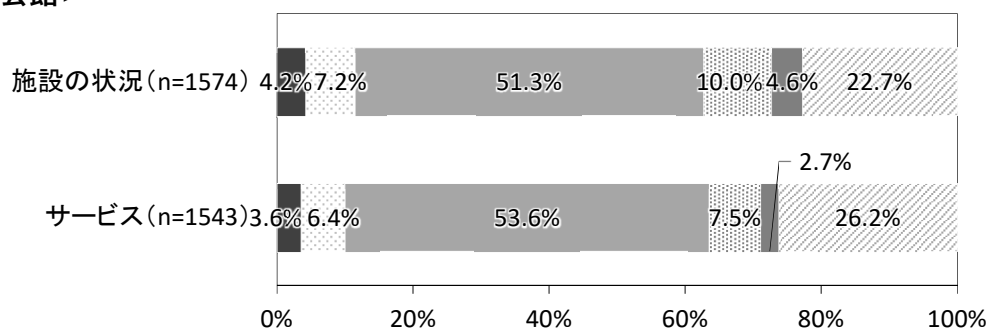
問 29 市の公共機関の施設及び行政サービス（職員の対応等含む）について、どのように感じていますか。(各設問、一つだけに○)

<市役所>



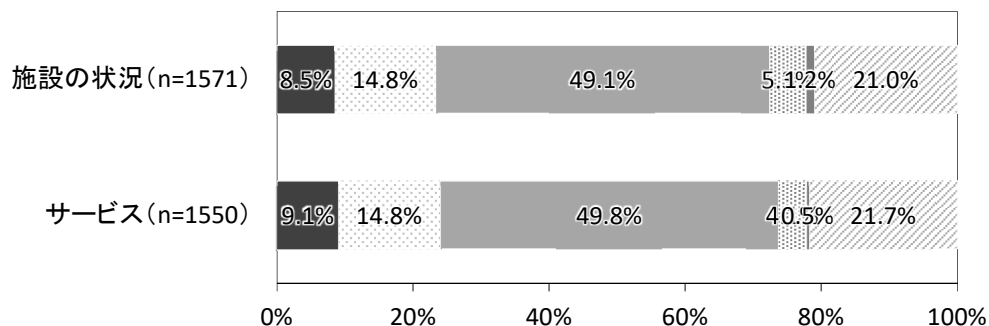
- 施設の状況については、「普通」が61.3%と最も多く、次いで「やや満足」が13.2%、「満足」が8.5%、「やや不満」が7.6%となっている。
- サービスについては、「普通」が54.6%と最も多く、次いで「やや満足」が12.8%、「やや不満」が11.5%、「満足」が8.0%となっている。

< 市民文化会館 >



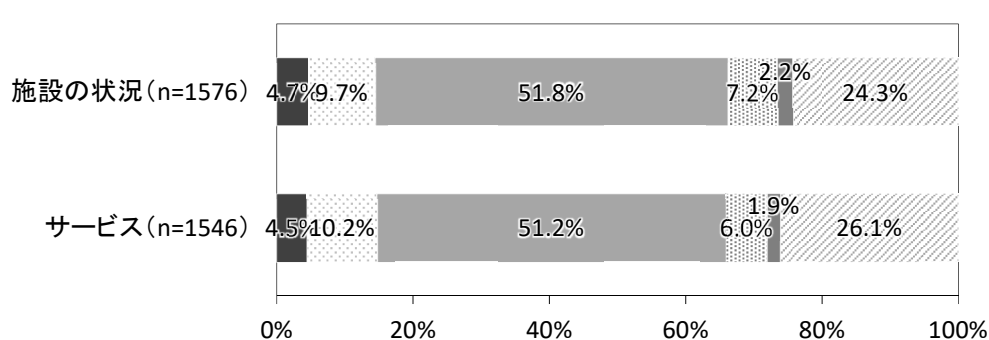
- 施設の状況については、「普通」が51.3%と最も多く、次いで「分からない」が22.7%、「やや不満」が10.0%、「やや満足」が7.2%となっている。
- サービスについては、「普通」が53.6%と最も多く、次いで「分からない」が26.2%、「やや不満」が7.5%、「やや満足」が6.4%となっている。

< 図書館 >



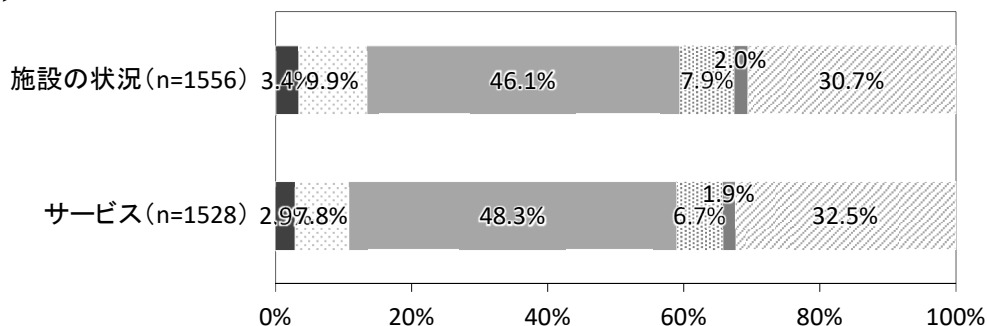
- 施設の状況については、「普通」が49.1%と最も多く、次いで「分からない」が21.0%、「やや満足」が14.8%、「満足」が8.5%となっている。
- サービスについては、「普通」が49.8%と最も多く、次いで「分からない」が21.7%、「やや満足」が14.8%、「満足」が9.1%となっている。

< 公民館 >



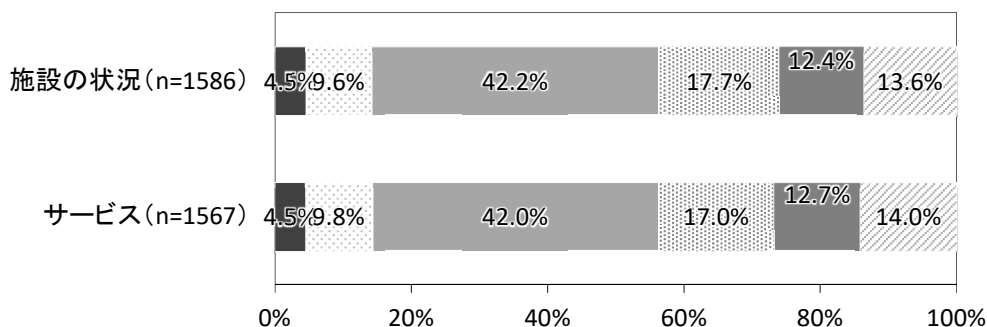
- 施設の状況については、「普通」が51.8%と最も多く、次いで「分からない」が24.3%、「やや満足」が9.7%、「やや不満」が7.2%となっている。
- サービスについては、「普通」が51.2%と最も多く、次いで「分からない」が26.1%、「やや満足」が10.2%、「やや不満」が6.0%となっている。

< 体育施設 >



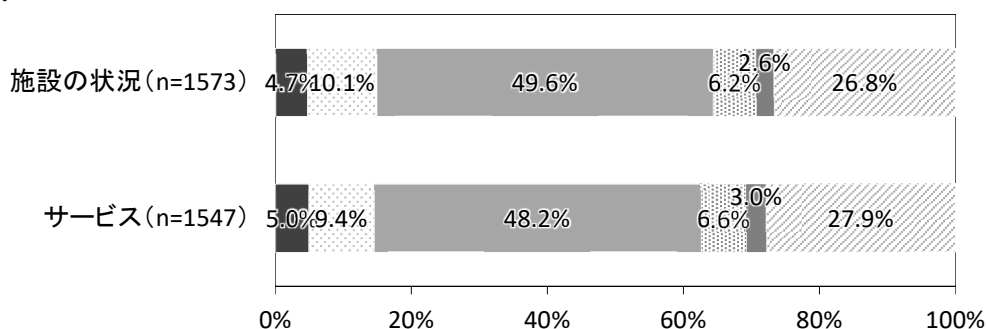
- 施設の状況については、「普通」が46.1%と最も多く、次いで「分からない」が30.7%、「やや満足」が9.9%、「やや不満」が7.9%となっている。
- サービスについては、「普通」が48.3%と最も多く、次いで「分からない」が32.5%、「やや満足」が7.8%、「やや不満」が6.7%となっている。

< 市立病院 >



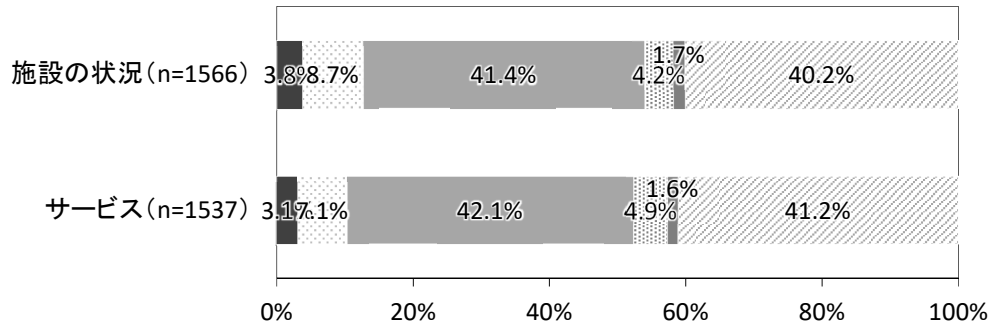
- 施設の状況については、「普通」が42.2%と最も多く、次いで「やや不満」が17.7%、「分からない」が13.6%、「不満」が12.4%となっている。
- サービスについては、「普通」が42.0%と最も多く、次いで「やや不満」が17.0%、「分からない」が14.0%、「不満」が12.7%となっている。

< 保健センター >



- 施設の状況については、「普通」が49.6%と最も多く、次いで「分からない」が26.8%、「やや満足」が10.1%、「やや不満」が6.2%となっている。
- サービスについては、「普通」が48.2%と最も多く、次いで「分からない」が27.9%、「やや満足」が9.4%、「やや不満」が6.6%となっている。

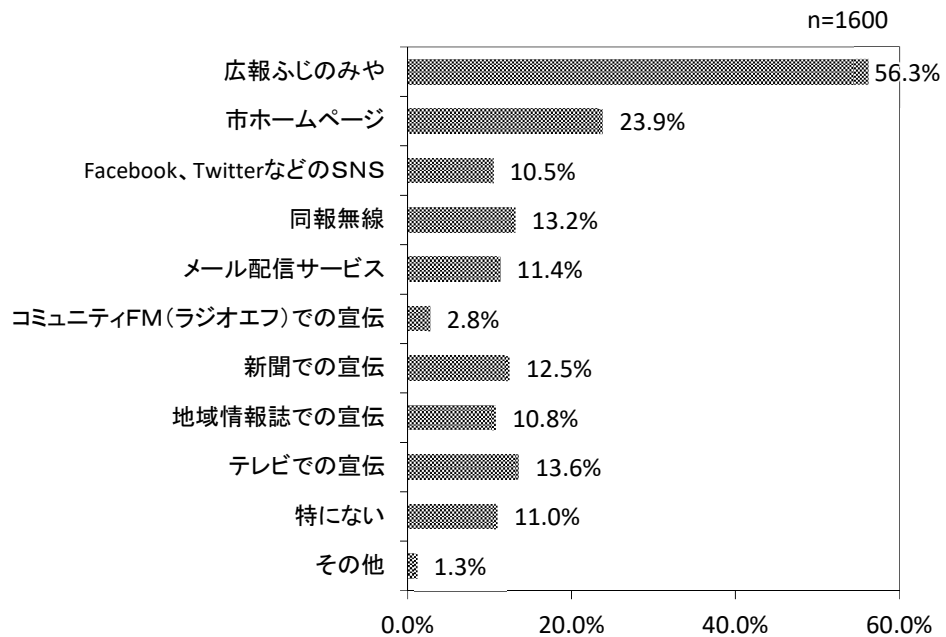
<交流センター>



- 施設の状況については、「普通」が41.4%と最も多く、次いで「分からない」が40.2%、「やや満足」が8.7%、「やや不満」が4.2%となっている。
- サービスについては、「普通」が42.1%と最も多く、次いで「分からない」が41.2%、「やや満足」が7.1%、「やや不満」が4.9%となっている。

《市の広報、情報提供について》

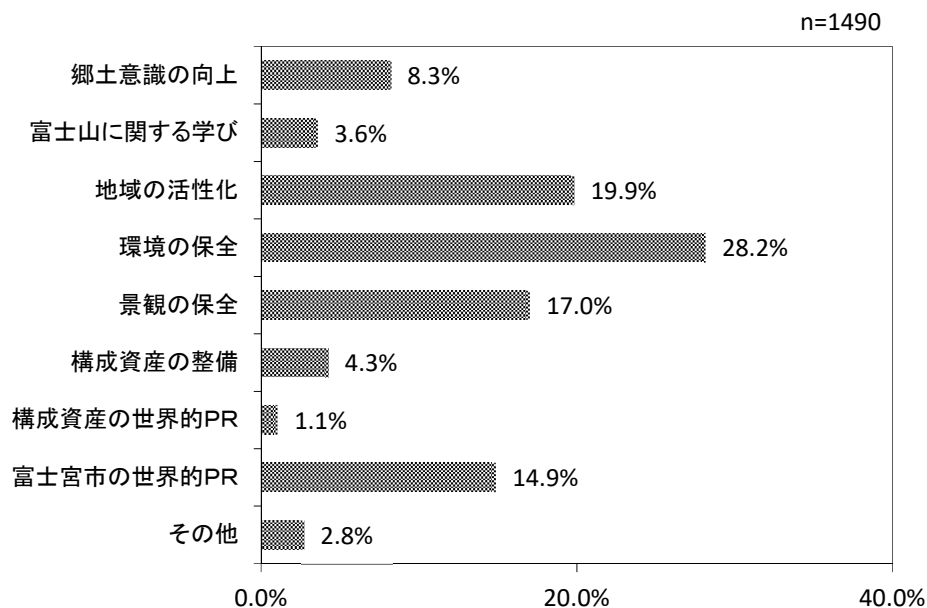
問 30 市政の動きや行事、催し物などをお知らせするために、特に充実してほしいことは何ですか。(二つまでに○)



- 「広報ふじのみや」が56.3%と最も多く、次いで「市ホームページ」が23.9%、「テレビでの宣伝」が13.6%、「同報無線」が13.2%となっている。

《富士山の世界遺産登録について》

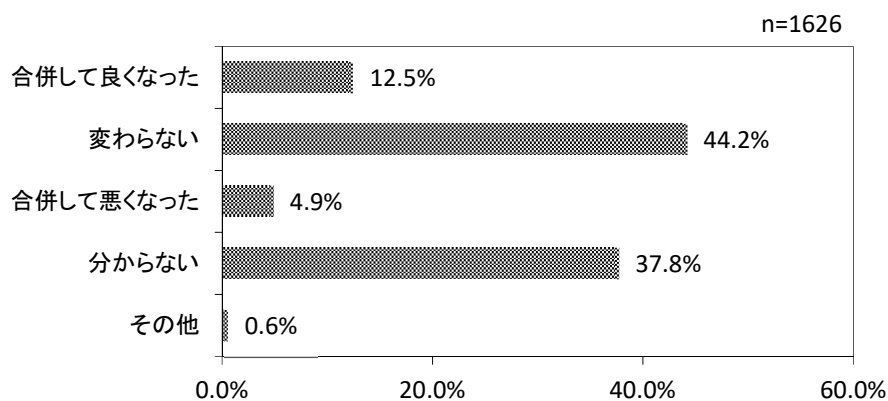
問 31 富士山が世界遺産に登録され6年が経過しましたが、今後期待することは何ですか。
(一つだけに○)



- 「環境の保全」が28.2%と最も多く、次いで「地域の活性化」が19.9%、「景観の保全」が17.0%、「富士宮市の世界的PR」が14.9%となっている。

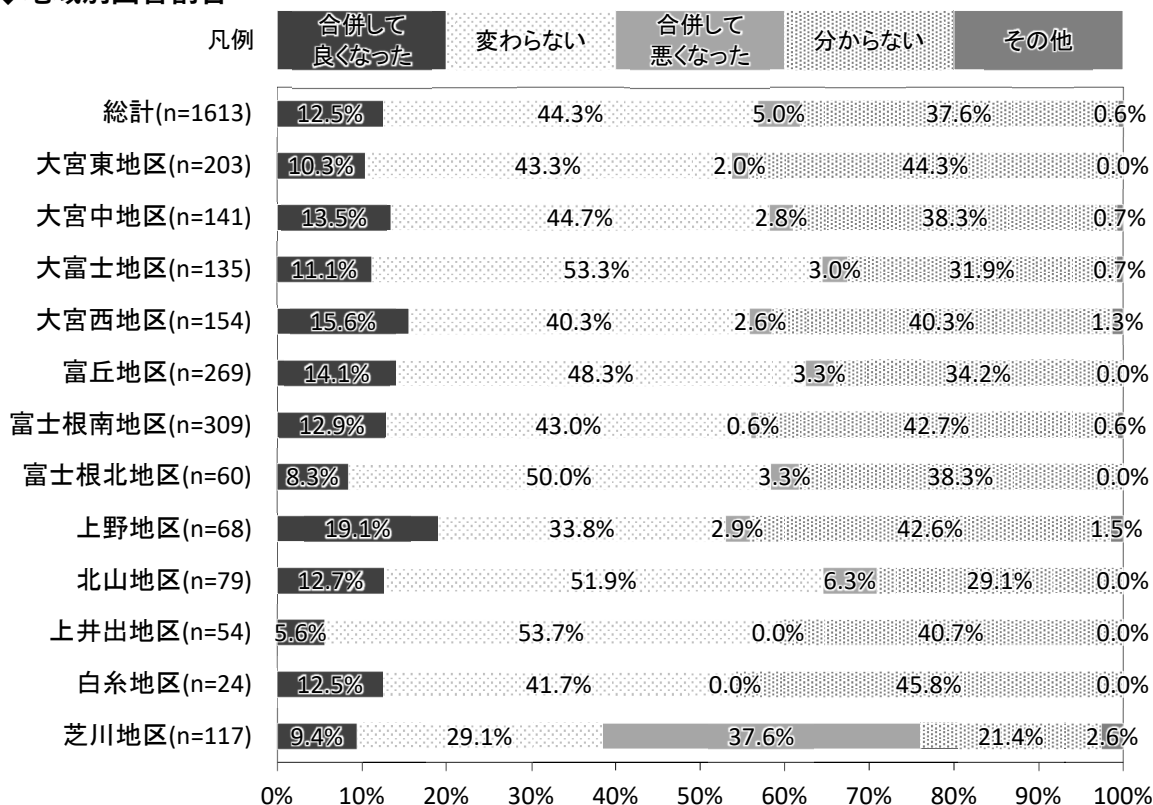
《広域行政について》

問 32 あなたは、富士宮市と芝川町が合併したことをどのように感じていますか。
(一つだけに○)

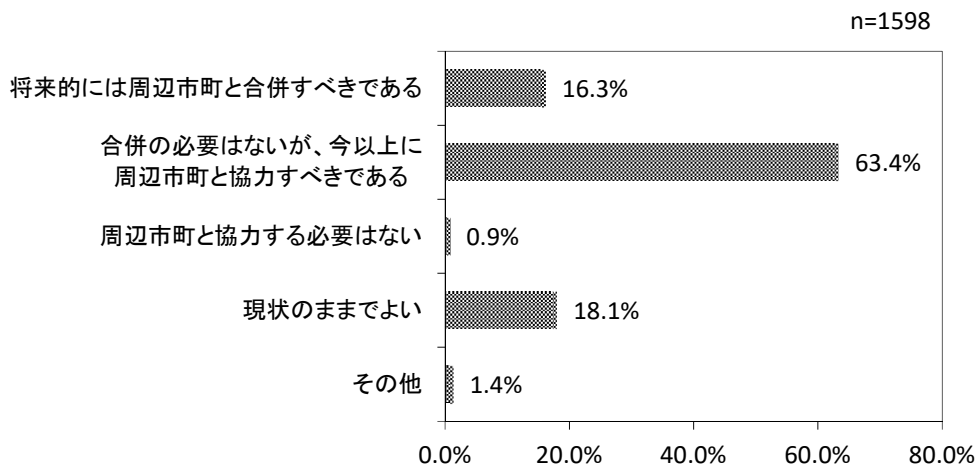


- 「変わらない」が44.2%と最も多く、次いで「分からない」が37.8%、「合併して良くなった」が12.5%、「合併して悪くなった」が4.9%となっている。

◆地域別回答割合



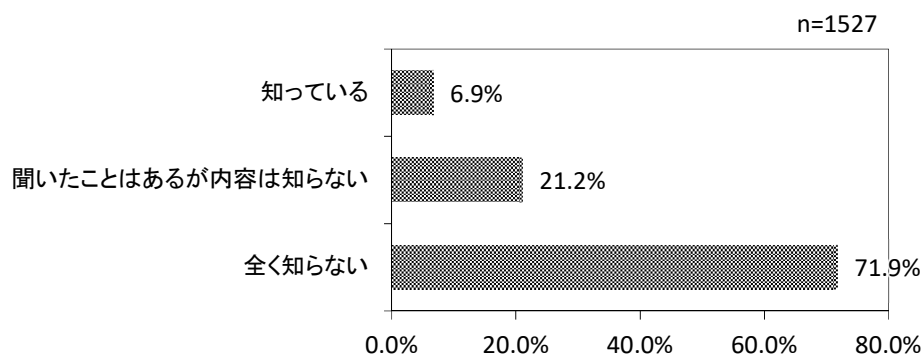
問 33 生活の広域化が進む中で、富士宮市と周辺市町との協力体制をどのように考えていくべきだと思いますか。(一つだけに○)



- 「合併の必要はないが、今以上に周辺市町と協力すべきである」が63.4%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が18.1%、「将来的には周辺市町と合併すべきである」が16.3%、「その他」が1.4%となっている。

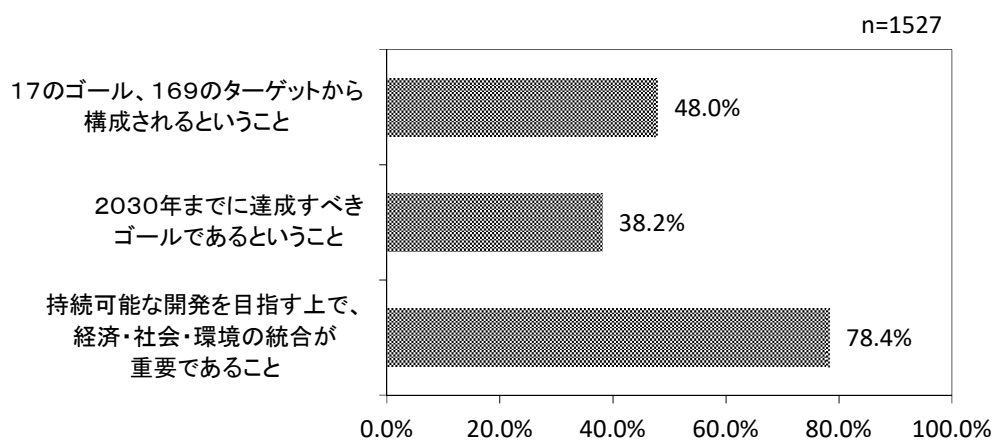
《持続可能な社会の実現について》

問 34 あなたは、「SDG s (持続可能な開発目標)」を知っていますか。(一つだけに○)



- 「全く知らない」が71.9%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」が21.2%、「知っている」が6.9%となっている。

問 35 問 34 で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。あなたが「SDG s (持続可能な開発目標)」について知っていることは何ですか。(該当する番号すべてに○)



- 「持続可能な開発を目指す上で、経済・社会・環境の統合が重要であること」が78.4%と最も多く、次いで「17のゴール、169のターゲットから構成されるということ」が48.0%、「2030年までに達成すべきゴールであるということ」が38.2%となっている。